

# 白河市第2次総合計画

## 第8期実施計画

令和2年度～令和4年度

白河市





# 基本目標1

安全・安心に暮らせる人にやさしいまち

【安全・安心分野】



基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-1 防災・減災対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが防災・減災に対する知識を身につけ、理解を深めることで、防災意識の高揚が図られるとともに、自主防災組織等の活動の充実により、平時から災害への備えができていいる防災力の高い地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	3か年の事業計画				
			一般財源	R2	R3	R4		
1	総合防災訓練事業	過去の災害を教訓に、平時から災害へ備えるため、市、防災関係機関、自治会、消防団、市民等が参加する、総合的な訓練を隔年実施し、防災意識の高揚を図る。(隔年実施)	-				継続	生活防災課
2	自主防災組織育成助成事業	自主防災組織の結成促進及び育成のため、設立時の補助金を交付し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の仕組みづくりを推進する。	200				継続	生活防災課
			0					
			200					
3	震災対策農業水利施設整備事業	地震による被災の影響が大きい農業水利施設の耐震性を点検調査するとともに、地震により施設の損壊のおそれがあるなど必要な耐震性を有していない農業水利施設の整備を実施することにより災害の未然防止を図る。	224,660				継続	農林整備課
			224,550					
			110					
4	庁舎耐震補強・大規模改修事業	本庁舎の耐震補強及び大規模改修工事を実施する。工事にあたっては、工期短縮と業務の効率化を図るため、議会、産業部及び建設部を一時的に表郷庁舎などへ移転しながら実施する。	1,054,000				継続	財政課
			870,000					
			184,000					
5	地域情報システム構築事業	新たな情報伝達手段として280MHzデジタル同報無線システムを構築し、緊急時に気象情報及び災害情報を、平常時に地域情報等を発信する。	741,055				拡充	生活防災課
			741,000					
			55					
6	ブロック塀等改修助成事業	道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除却・新設及び改修について費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	2,250				継続	建築住宅課
			1,125					
			1,125					
7	緊急自然災害防止対策事業(河川)	国の「防災・減災・国土強靱化のための緊急3箇年対策」と連携し、頻発する自然災害への事前防災として、市管理河川の堆積土砂の除去や河川護岸の整備等を実施する。	103,000				継続	道路河川課
			103,000					
			0					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-2 消防・救急体制の強化

【めざすまちの姿】

地域の安全を守る人材の確保や施設の整備により、緊急時に迅速かつ的確に対応できる消防・救急体制が確立することで、地域住民が安心して暮らせる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	消防屯所等整備事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。	-	-				継続		生活防災課
			-	-						
			-	-						
2	消防車両等整備事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、消防団活動に必要なポンプ自動車、小型動力ポンプ、軽積載車の配備を行う。	23,177					継続		生活防災課
			17,300							
			5,877							
3	消防施設整備(消火栓等)事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、水道管の新規敷設に伴い、消火栓の設置にかかる費用を負担する。	5,000					継続		生活防災課
			0							
			5,000							
4	消防団員装備品整備事業	消防団員の安全確保のため、「消防団の装備の基準」等に基づき、装備品の充実・強化を図る。	3,080					継続		生活防災課
			0							
			3,080							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-3 交通安全対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりの交通安全意識の醸成が図られ、交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践しています。地域ぐるみによる活発な交通安全活動などが行われ、安全な交通環境が整うことで、子どもや高齢者、障がい者の安全が確保されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	交通安全啓発事業(4地域)	交通事故の無い安全・安心な地域社会を構築するため、市内小学生による交通安全鼓笛パレードや交通安全ポスター・標語コンクールを実施し、交通安全に対する意識の高揚を図る。	2,961				継続		生活防災課	
			0							
			2,961							
2	交通教育専門員事業	交通教育専門員を中心に、地域での交通安全活動や交通安全広報活動を行い、市民の交通安全意識の醸成を図る。	2,810				継続		生活防災課	
			0							
			2,810							
3	交通安全施設整備事業	市道に計画的に区画線、カーブミラー、ガードレール等を設置し、歩行者及び通行車両の安全を確保する。	9,500				継続		道路河川課	
			0							
			9,500							
4	生徒用ヘルメット贈呈事業	自転車通学における交通事故等から子どもたちを守るため、中学一年生に対してヘルメットを贈呈する。	1,095				継続		学校教育課	
			0							
			1,095							
5	園児の散歩道安全対策事業	幼稚園、保育園周辺の散歩道は、未就学児を中心とした子供たちが日常的に集団で活動する道路であり、特に安全対策を要するため、早急に安全施設整備等を行う。	10,000				新規	Ⅱ(2)	道路河川課	
			9,500							
			500							

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

**基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】**

**施策 1-4 防犯・消費生活対策の充実**

**【めざすまちの姿】**

自分たちの地域は自分たちで守るという意識のもと、地域自衛型の防犯活動が行われ、地域社会において犯罪や事件の起きにくい防犯体制が整っています。  
消費者トラブルに巻きこまれない対策が適切に行われ、日常生活の安心が確保されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	無料法律相談事業	多様化・複雑化するトラブルに適切に対応し、市民が抱える不安を解消するため、弁護士による無料法律相談を実施する。	1,080				継続		生活防災課
			0						
			1,080						
2	消費者行政事業	広範・複雑・高度化している消費者問題を解消するため、「白河市消費生活センター」において、住民からの消費生活相談に対応する。	8,023				継続		生活防災課
			7,011						
			1,012						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-5 原子力災害対策の推進

【めざすまちの姿】

放射性物質による環境汚染への対処が行われ、市内全域が放射線から安全な地域となり、市民が安心して元の生活を送れています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	仮置き場設置事業	除染作業に伴い発生した除去土壌等について、中間貯蔵施設に搬出が完了するまで仮置場で安全に管理し併せて空間放射線量モニタリングも継続し実施する。	109,389				継続		環境保全課
			109,389						
			0						
2	民間宅地除染対策事業	放射線に対する市民の不安を解消するため、空間放射線量モニタリングを継続的に行うとともに、市民に分かりやすく公表する。	58,071				継続		環境保全課
			58,071						
			0						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。



# 基本目標2

いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち

【健康・福祉・医療分野】



基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-1 健康づくり・健康管理の推進

【めざすまちの姿】

市民が健康づくりと疾病予防に関心を持ち、自主的な健康増進活動が活発化されることで、健康で生きがいを持ち自立した生活が送られるとともに、あらゆる世代の健やかな暮らしを支える良好な社会環境の構築により、健康寿命が伸びています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	外部被ばく検査事業	中学生以下の希望者にガラスバッジ外部被ばく積算線量計を配布し、一人ひとりの生活実態に即した線量を把握することで、健康不安の軽減と健康管理に反映させる。実施回数を1回とする。	3,746				継続		健康増進課	
			3,746							
			0							
2	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、「ロタウイルス」、「妊娠希望者等の風しん」及び「中学3年生インフルエンザ」のワクチン接種等を実施し、費用負担の軽減を図り子育てしやすい環境づくりを推進する。また、風しん抗体価の低い41～58歳男性に対し、抗体検査及び予防接種を実施し、先天性風疹症候群の予防につなげる。	186,749				継続	II(2)	健康増進課	
			7,733							
			179,016							
3	歯科保健事業	むし歯を予防するため小・中学生においてフッ化物を活用し歯質の強化を図る。3歳児までは、フッ化物歯面塗布、4歳以上の幼稚園・保育園の園児、小学校の児童並びに中学校の生徒に、フッ化物洗口を実施する。フッ化物洗口事業を実施していない学校にも拡大する。新年度は新たに小学校1校が事業を開始する。さらに、むし歯有病率が高くなる年中・年長児のいる幼稚園・保育園等に歯科衛生士を派遣し、6歳臼歯の大切さについて意識の醸成を図る。	1,507				拡充	II(2)	こども支援課	
			920							
			587							
4	禁煙応援プロジェクト事業	喫煙による動脈硬化や受動喫煙による健康被害を防止するため、個別面接を行いながら3か月間、禁煙を支援する。また、受動喫煙防止対策について正しい知識の周知に努める。	40				継続	III(5)	健康増進課	
			0							
			40							
5	スリムアッププロジェクト事業	肥満を改善するため、18歳から74歳でBMI24以上の希望者を対象に、個人に合った運動や栄養指導を実施し、3か月で3Kg以上の減量目標の達成を支援する。	203				継続	III(5)	健康増進課	
			0							
			203							
6	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩教室を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し減塩についての啓発を行う。あわせて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識の向上に努める。	935				継続	III(5)	健康増進課	
			504							
			431							

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源		R2	R3	R4				
			一般財源								
7	いきいき健康マイレージ事業	様々な健康づくりメニューを実践した方にポイントを付与し、貯まったポイントに応じて、施設利用券や図書カードと交換することにより、健康づくりに無関心な層の関心を高め、参加者を増やすとともに健康づくりへの意欲を醸成し、健康寿命の延伸を目指す。	2,194					継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			915								
			1,279								
8	特定保健指導・重症化予防事業	特定健診結果から保健指導や医療機関の受診が必要となった方に対して、医療機関と連携を図りながら適切な受診や生活習慣の改善を支援し、糖尿病性腎症重症化予防など各種重症化予防を推進する。	5,229					継続	Ⅲ(5)	健康増進課 国保年金課	
			5,229								
			0								
9	特定健康診査事業	生活習慣病の予防及び重症化を防止することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため特定健康診査を実施する。 (受診率向上のため、平成26年度から「心電図検査」、「眼底検査」、「貧血検査」を追加。平成30年度からは特定健診の自己負担を無償化。)	65,206					継続	Ⅲ(5)	国保年金課	
			49,772								
			15,434								
10	国民健康保険医療費適正化事業	重複頻回受診者を訪問し、病状や受診状況を確認して、適切な医療受診や健康管理を指導する。また、ジェネリック医薬品使用差額通知書の送付や啓発を行い、同薬品使用率の向上を図る。	2,781					継続		国保年金課	
			471								
			2,310								
11	すこやか相談・発達支援事業	保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。さらに、発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、発達支援教室の開催(一部委託)や医師による発達相談会、保育園・幼稚園の巡回相談を実施することで育児不安を軽減し、健やかな発達支援を促す。	4,107					継続	Ⅱ(2)	こども支援課	
			1,869								
			2,238								
12	歩行年齢若返りプロジェクト事業	民間企業とタイアップして、歩行力の測定や歩行計を用いた一人ひとりの歩行力の解析、正しい歩き方の指導を行い、日々楽しく歩けるようにすることで、健康意識の向上と効果的な運動習慣の定着を図る。新年度は、概ね65歳以上の70名を対象として実施する。	1,223					継続	Ⅲ(5)	健康増進課 高齢福祉課	
			1,070								
			153								
13	骨髄移植ドナー支援事業	骨髄等提供のために仕事を休んだことによる、骨髄等提供者(ドナー)の経済的な負担を軽減するため、ドナーに対して助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進及びドナー希望登録者の増加を図る。	140					継続		健康増進課	
			70								
			70								
14	野菜で健康応援プロジェクト事業	生活習慣病の予防と重症化防止のため、健康に対し無関心な方や若年層へ働きかける手段として、カゴメ株式会社とタイアップし、健康づくり意識の向上や食習慣の改善並びに減塩習慣の獲得を図る。	1,199					新規	Ⅲ(5)	健康増進課	
			1,199								
			0								
15	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付け、分析する。その結果に基づき、健康支援事業を展開し、健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	4,123					新規	Ⅲ(5)	健康増進課	
			3,859								
			264								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-2 医療体制の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが「かかりつけ医」を持ち、身近な地域で適切な医療を受けられています。  
休日や夜間の急病に対して、誰もが安心して医療を受けられる体制が整っています。  
国の制度等の変更や社会経済情勢の変化に柔軟に対応した国民健康保険制度の健全な運営が図られています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	在宅当番医制事業	休日における初期救急医療体制の確保を図る。	2,660				継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			2,660						
2	休日歯科診療事業	休日における歯科診療体制の確保を図る。	990				継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			990						
3	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	2,251				継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			2,251						
4	病院群輪番制事業	休日・夜間に入院治療を要する重症患者に対し、二次救急医療の確保を図る。	9,954				継続		健康増進課
			0						
			9,954						
5	救急医療体制強化支援事業	救急搬送を受け入れている二次救急医療機関に対し、本市及び西白河郡内町村で医師の確保を支援することで、救急搬送の応需率向上を図り、救急医療体制を強化する。	20,100				継続		健康増進課
			0						
			20,100						
6	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療の充実ため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	22,400				拡充	Ⅲ(5)	健康増進課
			0						
			22,400						
7	みんなが安心できる地域医療づくり事業	市民の適正な医療機関の受診方法について啓発を行う。また、医学部生を対象に地域医療体験研修事業を実施し、将来の医師確保に向けての布石とする。	785				継続		健康増進課
			0						
			785						
8	医療人材確保支援事業	白河地域の看護師不足に対応するために、白河医師会白河准看護学院の安定的な運営を支援し、看護師の確保を図る。	1,161				継続		健康増進課
			0						
			1,161						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
9	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を確保するため、不足する小児科又は在宅療養支援診療所を新たに市内で開業する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	5,015				継続	II(2)	健康増進課
			0						
			5,015						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-3 子育て支援の推進

【めざすまちな姿】

子どもと保護者の保育ニーズに合わせたきめ細やかなサービスを提供することにより、子育てに対する不安も減り、子どもは伸び伸びと心身とも健やかに成長しています。  
 子育てに伴う経済的負担の軽減を含めた総合的な支援策を充実・拡充することにより、子どもを安心して産み、子育てしやすいまちが形成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、交流する場を設け、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより、子育てを支援する。	12,498					継続	Ⅱ(2)	こども支援課
			8,332							
			4,166							
2	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育てに関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などをわかりやすく情報提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など、子育てに対する不安の軽減を図る。	0					継続	Ⅱ(2)	こども支援課
			0							
			0							
3	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、子どもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎などの子育てを支え合う事業を支援する。	2,283					継続	Ⅱ(2)	こども支援課
			1,522							
			761							
4	家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)事業	未就学児を持つ引きこもりがちな親を対象に、地域の子育て経験者が定期的に家庭を訪問し、地域社会との関わりを手助けするなど、孤立化や児童虐待の未然防止につなげる活動を支援する。	2,072					継続	Ⅱ(2)	こども支援課
			2,042							
			30							
5	保育元気アップ緊急支援事業	保護者の放射性物質への不安や児童の運動不足解消のため、保護者への相談事業を実施するとともに外遊びなどの自然と触れ合う機会を創出することにより、安心して子育てできる環境の整備を図る。	11,876					継続	Ⅱ(2)	こども育成課
			11,876							
			0							
6	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、未就学児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。	480					継続	Ⅱ(2)	こども支援課
			0							
			480							
7	母子健康支援事業(子育てスキルアップ事業)	妊娠、出産、育児に関する正しい知識の普及と、愛着形成の促進、メディア依存の予防、育児不安の軽減のため、母子手帳交付時の保健指導やハイリスク妊婦ケアプランの作成、継続支援を要する母子支援の広場、子育て教室、離乳食相談会の開催、乳幼児健診での集団教育、幼稚園・保育園等での保護者講演会などを実施することにより、子育て支援の充実を図る。	2,871					拡充	Ⅱ(2)	こども支援課
			1,727							
			1,144							

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
8	子育て支援アプリ活用事業	市の子育て支援の取組みや地域子育て支援拠点、遊び場等の情報をスマートフォン向けの子育て支援アプリを活用して迅速に分かりやすく発信することで、子育てを支援する。	145				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			145								
9	保育園給食検査体制整備事業	市内の公立・私立保育園に放射能測定システムを整備するとともに、検査員を配置し、食材等を検査することにより、保育園給食の安全・安心を確保する。	12,043				継続	II(2)	こども育成課		
			12,043								
			0								
10	放課後児童クラブ運営事業	保護者の就労等の理由により放課後留守家庭になる児童に遊びと生活の場を提供し、子どもの健全育成を図る。	155,325				継続	II(2)	こども育成課		
			107,161								
			48,164								
11	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	288,725				継続	II(2)	こども支援課		
			149,988								
			138,737								
12	母子訪問指導事業	妊産婦・乳幼児の家庭訪問を実施し保健指導を行い、健やかな子育てを支援する。生後4ヶ月までの乳児のいる家庭を全戸訪問するこにちは赤ちゃん訪問事業、養育支援が必要な家庭を訪問する養育支援訪問事業と一体的に事業を実施する。	3,792				継続	II(2)	こども支援課		
			1,661								
			2,131								
13	特定不妊治療費用助成事業	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦へ特定不妊治療及び男性不妊治療の治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。	5,000				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			5,000								
14	妊産婦健康診査事業	安心して出産に臨めるよう妊婦一般健康診査費用15回分と産後1ヶ月健診の公費助成を実施するとともに、産後うつ質問票を追加して実施することにより、妊娠中及び産後の異常の早期発見及び精神面の早期支援や必要なサービスへの橋渡しなど、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。	55,103				継続	II(2)	こども支援課		
			950								
			54,153								
15	「ふれあいの場」創出事業	少子化問題への解決策として、県南地域の独身男性及び独身女性を対象に県南9市町村で連携し、「出逢いの場」の提供をはじめ、「世話やき人」の発掘など人材育成も含めた結婚支援事業を行い、結婚観の醸成を図る。	500				継続	II(1)	生活防災課		
			0								
			500								
16	新生児聴覚検査事業	先天的な聴覚障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるよう、新生児聴覚検査を実施し、早期発見・早期療育を図る。また、検査に係る費用について一部公費負担を行い、受診者の経済的負担の軽減を図る。	1,155				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			1,155								
17	産後ケア事業	若年夫婦や子育て体験の不足等により育児の知識や技術に不安を持つ産婦に対し、宿泊ケア・日帰りケアを提供することにより自信を持って育児が行えるように支援し、子どもを安心して産み育てられる環境づくりを推進する。	589				継続	II(2)	こども支援課		
			294								
			295								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
18	乳幼児健康診査事業	乳幼児の健康管理、疾病の早期発見と子育て支援を目的に、4か月児・1歳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児を対象に発達節目で健診を行う。また、発達支援や虐待予防に重点を置いた問診・指導を行うとともに、栄養指導・歯科指導・フッ化物歯面塗布を同時に実施するとともに、内容を充実させ、切れ目ない支援を行う。	5,945				継続	II(2)	こども支援課		
			800								
			5,145								
19	病児保育事業	保護者の育児への負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病時保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	16,723				継続	II(2)	こども育成課		
			10,547								
			6,176								
20	認定こども園整備事業	学校法人熊田学園(須賀川市)が実施する幼保連携型施設(認定こども園らのみ)の新設に対して、事業費の一部を補助するとともに、保育園の待機児童解消を図るため、保育園部分に対しては市独自の補助を行う。※2か年(R1~R2)事業	141,769				継続	II(2)	こども育成課		
			132,001								
			9,768								
21	子どもの居場所づくり支援事業	生活から学習面まで多面的に支援するため、放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの健やかな育成を図る。	1,200				継続	II(2)	こども支援課		
			1,200								
			0								
22	ひとり親家庭ジョブサポート事業	ひとり親家庭の親に対する就業支援のため、生活の安定と自立のために寄り添う「就業支援専門員」を配置する。	2,095				継続	II(2)	こども支援課		
			1,050								
			1,045								
23	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、生活費月5万円(子どもの人数による加算有り)を貸し付けるとともに、修業終了後、一定の条件を満たした場合にはその返還を免除し、経済的自立を支援する。	3,600				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			3,600								
24	就学援助事業	就学困難と認められる児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、学用品費や給食費など必要となる経費の援助を行う。	76,375				継続	II(2)	学校教育課		
			2,153								
			74,222								
25	多子世帯給食費負担軽減事業	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成する。	16,888				継続	II(2)	健康給食推進室		
			0								
			16,888								
26	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施するため、相談機能の充実・関係機関との連携強化を図り、育児不安の解消、虐待予防に努め、健やかな子育ての支援を推進する。	1,212				継続	II(2)	こども支援課		
			812								
			400								
27	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、人材派遣会社の紹介により保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。また、保育園、認定こども園の増築・新築を行い、開園準備のため、事前に保育士を確保した場合に賃金の一部を補助する。	3,000				継続	II(2)	こども育成課		
			0								
			3,000								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。



No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
28	人材確保・組織体制強化事業 (保育体制・保育補助者 雇上強化事業)	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	17,290			継続	II(2)	こども育成課			
			14,378								
			2,912								
29	白河っ子すくすく赤ちゃん クーポン券支給事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0歳児と1歳児を持つ家庭に対して、おむつ、おしりふき、ゴミ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を交付し、安心して子育てができる環境を整備する。	24,440			継続	II(2)	こども支援課			
			0								
			24,440								
30	子どもに係る国民健康保険税 の減免事業	子育て世帯の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	22,232			継続	II(2)	国保年金課			
			0								
			22,232								
31	白河市新婚生活スタート 応援事業	若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	1,800			継続	II(2) III(2)	建築住宅課			
			900								
			900								
32	ひがし保育園建設事業	ひがし保育園(昭和60年度建築)の建築場所が池の埋め立て地であるため、地盤沈下により建物に歪みが生じており、適切な保育環境を確保することが困難な状況であることから、隣接する幼稚園預かり保育施設を解体し保育園と預かり保育施設を移転改築(定員55名→60名)する。令和3年1月の開園を目指す。	281,096			継続	II(2)	こども育成課			
			229,700								
			51,396								
33	白河っ子未来応援計画策定事業	本市の実態に応じた子どもの貧困対策を総合的に推進するための計画を策定し、全ての子どもの健やかな育成を図る。	2,915			新規	II(2)	こども支援課			
			1,457								
			1,458								
34	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	163			新規	II(2)	こども支援課			
			109								
			54								
35	白河っ子応援！子育てなるほど バスツアー事業	子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施し、「安心して産み育てられるまち」を内外に発信する。	28			新規	II(2)	こども支援課			
			0								
			28								
36	妊産婦医療費助成事業	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る	10,360			新規	II(2)	こども支援課			
			0								
			10,360								
37	ごみ袋支給事業	児童扶養手当受給者を対象にごみ袋を支給し、一人親世帯の安定と自立を支援する。	1,802			新規	II(2)	環境保全課			
			0								
			1,802								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-4 高齢者福祉の推進

【めざすまちの姿】

高齢社会に対応した介護・保健福祉・生きがいがづくりなどの各種取組みを計画的に進めることで、高齢者を含めたすべての市民が個人の尊厳を保持しながら、住み慣れた地域で心身ともに健やかに暮らしています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	要介護高齢者介護激励金給付事業	在宅介護者の経済的負担を軽減するため、要介護3・4・5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している方に対し、毎年激励金を支給する。	17,025				継続		高齢福祉課
			17,025						
			0						
2	白河市老人クラブ連合会運営事業	高齢者の生きがいがづくりのための多様な社会活動支援として、白河市老人クラブ連合会への助成を通じて単位老人クラブの運営費を助成する。	2,529				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			703						
			1,826						
3	老人クラブ活動特別事業	高齢者の生きがいがづくりのため、老人クラブ連合会が各地域において工夫を凝らして行う事業に要する経費及び連合会の運営費を助成する。	1,436				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			133						
			1,303						
4	老人クラブ友愛訪問事業	老人クラブが行う一人暮らし高齢者及び寝たきり高齢者等に対する訪問による安否確認活動の経費を愛の基金を活用し助成し、一人暮らし高齢者等の孤立の防止を図る。	350				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			350						
			0						
5	車イス同乗軽自動車貸出事業(4地域)	自力歩行が困難な高齢者や障がい者の通院等の外出を支援するため、車椅子同乗軽自動車や昇降シート付軽自動車を貸出す。	1,854				継続		高齢福祉課
			0						
			1,854						
6	緊急通報システム事業	65歳以上の一人暮らしの方や65歳以上の寝たきり又は認知症の高齢者を抱える高齢者世帯等を対象に、急病や事故等の緊急時に通報できるペンダント式の緊急通報装置を貸与する。	6,129				継続		高齢福祉課
			0						
			6,129						
7	寝具乾燥業務委託事業	在宅生活の快適化及び介護の軽減を図るため、65歳以上の一人暮らしの方や要介護3・4・5の認定を受けた65歳以上の寝たきりの方を対象に、月に1回、寝具類の丸洗い・乾燥を行う。	508				継続		高齢福祉課
			0						
			508						
8	要介護高齢者巡回理・美容券交付事業	在宅生活の快適化と衛生保持を図るため、要介護4・5の認定を受けた65歳以上の在宅の方を対象に、家庭で理・美容師に散髪してもらう際に使用できる助成券(1回2,500円)を年間5枚交付する。	525				継続		高齢福祉課
			0						
			525						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
9	はり、きゅう、マッサージ等 施術費助成事業	70歳以上の方または身体障害者手帳1級・2級の交付を受けている65歳以上の方を対象に、はり・きゅう・マッサージの施術を受ける際に使用できる助成券(1回1,000円)を年間6枚交付する。	2,632					継続		高齢福祉課	
			2,528								
			104								
10	高齢者等住宅改修助成事業	高齢者が自宅における転倒等により介護状態に陥ることを予防するため、要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方を対象に、転倒防止等のために行う住宅改修に要する経費の一部を助成する。	3,000					継続		高齢福祉課	
			1,050								
			1,950								
11	高齢者サロンあつたかセンター事業 (介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あつたかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	6,872					継続		高齢福祉課	
			4,430								
			2,442								
12	介護支援いきいき長寿ポイント事業 (介護保険特別会計)	高齢者が登録施設で行った介護支援活動に対して換金可能なポイントを付与し、高齢者の外出促進、社会参加、健康維持増進を図り介護予防につなげる。	1,831					継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			1,181								
			650								
13	高齢者相談員・訪問員設置事業 (介護保険特別会計)	70歳以上の一人暮らしの方又は70歳以上の方のみの世帯で希望する方(世帯)を対象に、定期的に自宅に電話をかけて安否確認を行う。また、70歳以上の一人暮らしの方と75歳以上の方のみの世帯を対象に、市が計画的に自宅を訪問し安否確認を行う。	12,854					継続		高齢福祉課	
			7,445								
			5,409								
14	在宅高齢者介護用品支給事業 (介護保険特別会計)	在宅介護者の経済的負担の軽減及び在宅生活の継続を図るため市民税非課税世帯に属する要介護4・5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族の方を対象に、紙おむつ等の介護用品と引き換えできるサービス券(月一回5,000円限度)を交付する。	3,117					継続		高齢福祉課	
			1,800								
			1,317								
15	食の自立支援事業 (介護保険特別会計)	65歳以上の一人暮らしの方又は65歳以上の方のみの世帯で、身体の障がい等の理由により食事の用意が困難な方(世帯)を対象に、週に3回を限度に昼食の配達をし安否確認を行う。	3,766					継続		高齢福祉課	
			2,175								
			1,591								
16	あつたか訪問収集事業 (介護保険特別会計)	自力でごみを集積所へ出すことが困難で、身近な人の協力が得られない65歳以上の一人暮らしの方等を対象に、ごみの訪問収集と安否確認を行う。	3,927					継続		高齢福祉課	
			2,268								
			1,659								
17	地域包括支援センター運営事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを運営する。	91,785					継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			53,016								
			38,769								
18	認知症サポーター養成事業 (介護保険特別会計)	認知症高齢者の見守りを地域において行うことにより、認知症高齢者が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、認知症の基本的な知識を有する認知症サポーターを養成する。	116					継続		高齢福祉課	
			67								
			49								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
19	認知症高齢者見守り事業 (介護保険特別会計)	認知症の方や家族が住み慣れた地域において安心して暮らし続けるために、認知症の人の生きがい活動支援や介護家族の支援強化、認知症に関する正しい知識の普及啓発活動を行う認知症高齢者等支援ボランティアを養成する。	140					継続		高齢福祉課	
			81								
			59								
20	認知症ケアパス普及啓発事業 (介護保険特別会計)	「認知症ケアパス」を作成し、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを目指す。	225					継続		高齢福祉課	
			130								
			95								
21	認知症初期集中支援推進事業 (介護保険特別会計)	認知症の早期診断・早期発見に向けた支援体制を構築するため、「認知症初期集中チーム」を配置し、認知症の方やその家族に対し、支援チームが自立生活のサポートを行う。	726					継続		高齢福祉課	
			420								
			306								
22	認知症地域支援・ケア向上事業 (介護保険特別会計)	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域支援推進員を配置し、家族等の相談や関係機関の連携支援、認知症に対する啓発を行う。	2,649					継続		高齢福祉課	
			1,533								
			1,116								
23	在宅医療・介護連携推進事業 (介護保険特別会計)	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるよう、「白河地域在宅医療拠点センター」を中心とし、多職種協働により医療と介護を一体的に提供できる体制作りを推進する。	9,191					継続		高齢福祉課	
			5,309								
			3,882								
24	生活支援体制整備事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	6,030					継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			3,483								
			2,547								
25	一般高齢者介護予防事業 (介護保険特別会計)	健康チャレンジ相談会や地区元気アップ講座等を開催し、保健師等による健康指導により、高齢者が、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう、要介護状態になることを予防する。	752					継続		高齢福祉課	
			204								
			548								
26	福祉・介護人材確保支援事業	福祉や介護人材を確保するため、しらかわ介護福祉専門学校の学生に対し、教材費の一部を助成し、学生の経済的な負担を軽減する。また、資格取得のための「介護職員初任者研修」の受講料の一部を助成する。	4,497					継続		高齢福祉課	
			3,237								
			1,260								
27	介護予防・生活支援サービス事業 (介護保険特別会計)	総合事業の開始に伴い、「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」に加え、本市独自のサービスとして「介護予防生活支援サービス」と「介護予防運動機能向上サービス」を実施する。	165,017					継続		高齢福祉課	
			106,437								
			58,580								
28	高齢者居場所づくり事業 (介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者が気軽に集まり交流する場として、常設型の「居場所」をマイタウン白河及び表郷ボランティアネットワーク事務所に設置する。	4,400					継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			2,838								
			1,562								
29	高齢者紙おむつ用ごみ袋支給事業	紙おむつを使用している高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、指定ごみ袋(燃えるごみ)を年間最大120枚と引き換えできる支給券を交付する。	353					継続		高齢福祉課	
			0								
			353								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R2	R3	R4			
			一般財源						
30	認知症高齢者保険加入事業	安心して暮らせる地域の実現のため、認知症の方を対象とした、徘徊中に起こした事故等に対する個人賠償責任保険に、市が契約者となって加入する。	109				継続		高齢福祉課
			30						
			79						
31	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力維持や運動機能の向上を図る。	779				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			779						
			0						
32	成年後見制度利用支援事業(介護保険特別会計)	判断能力が不十分な認知症高齢者等に対し、成年後見制度の利用支援を行うことにより、要支援者の自立した生活の擁護を図る。	2,483				継続		高齢福祉課
			1,434						
			1,049						
33	自立支援型地域ケア会議技術的支援事業(介護保険特別会計)	リハビリテーションに関する専門知識を有する多職種の助言により、高齢者の自立支援及び生活の質の向上に資するケアマネジメントの実現と、それに基づく介護サービスの提供を実現しQOLの向上を目指す。	1,170				継続		高齢福祉課
			755						
			415						
34	地域ケア会議推進事業(介護保険特別会計)	地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を推進するため、医療・介護等の専門職を始め、NPO、社会福祉法人、民生委員等地域の多様な関係者による会議を開催し、共有された地域課題を地域づくりや政策形成に結びつける。	30				継続		高齢福祉課
			18						
			12						
35	地域包括支援センター整備事業	より身近に高齢者にかかわる総合相談窓口を設置し、機能強化を図るとともに、きめ細やかな高齢者支援・地域づくりを推進するため、大信地域に白河市地域包括支援センターの支所として「大信サブセンター」を開設するにあたり、大信福祉センター(デイサービス)の改修工事を行う。	4,280				新規	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			1,170						
			3,110						
36	高齢者虐待防止対策事業(介護保険特別会計)	高齢者虐待の対応マニュアルの改定、緊急的一時保護措置の体制整備と、併せて施設職員及び一般の方それぞれの対象者別の講演会を開催し、高齢者虐待の正しい理解の促進と高齢者の権利擁護を推進していく。	380				新規		高齢福祉課
			219						
			161						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策2-5 障がい者福祉の推進

【めざすまちの姿】

障がい者の意思を尊重した福祉施策を推進することで、障がい者が住み慣れた地域で自立した生活を営むために必要なサービスと支援を受けられる社会が実現しています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R2	R3	R4			
			一般財源						
1	特定疾患患者見舞金支給事業	市内に住所を有し、国が定める特定疾患や指定難病、小児慢性特定疾病で治療を受けている方及び慢性じん疾患により人工透析を受けている方を対象に、年額1万円の見舞金を支給する。	5,300				継続		社会福祉課
			0						
			5,300						
2	重度障がい者支援事業	重度の障がいのある方を対象に、医療費や通院交通費の助成、在宅で使用する治療材料費や衛生器材費の給付などを行い、経済的な負担を軽減する。	98,313				継続		社会福祉課
			48,347						
			49,966						
3	障がい福祉サービス支給事業	障がいのある方を対象に、居宅や障がい者支援施設、グループホーム等において生活介護や自立訓練、就労支援、施設入所支援などの福祉サービスを提供し、日常生活や社会生活を総合的に支援する。	1,022,330				継続		社会福祉課
			765,858						
			256,472						
4	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、令和2年度より、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活の支援体制を整備する。	63,590				拡充	Ⅲ(5)	社会福祉課
			22,944						
			40,646						
5	障がい児福祉サービス支給事業	障がいのある児童を対象に、居宅や障がい児通所事業所等において児童発達支援や放課後等デイサービスなどの福祉サービスを提供し、発達や自立を支援する。	279,003				継続		社会福祉課
			208,966						
			70,037						
6	難聴児補聴器購入費等助成事業	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴を抱える児童を対象に、補聴器の購入費又は部品交換費の一部を助成し、言語の習得や教育等における健全な発育を支援する。	336				継続		社会福祉課
			112						
			224						
7	第6期白河市障がい福祉計画等策定事業	障がい福祉サービスや地域生活支援事業などの現状と課題を整理し、今後必要となるサービス提供体制を確保するため、令和3年度から5年度までの3年間の計画期間として「第6期障がい福祉計画」及び「第2期障がい児福祉計画」を一体的に策定する。	1,056				新規		社会福祉課
			0						
			1,056						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-6 地域福祉の充実

【めざすまちの姿】

地域でお互いに助けあい、支えあう心が育まれ、支援を必要としている人に対し、地域ぐるみで支援が行われる地域活動が活発化していることで、誰もが安心していきいき暮らせる地域社会が実現しています。

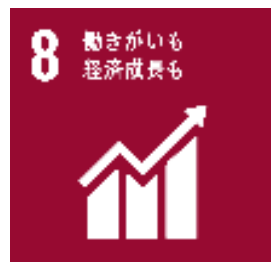
No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	社会福祉協議会活動支援事業	地域における福祉課題や生活課題が多様化する中で、誰もが安心していきいきと暮らすことができるよう、市社会福祉協議会が行う各種の福祉事業を運営するための財政支援を行う。	43,039				継続		社会福祉課
			0						
			43,039						
2	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の現状に寄り添った相談支援体制を強化するとともに、住居確保給付金の支給や家計管理等のアドバイスを行うなど、各種支援を充実させることにより、生活保護に至る前の段階での自立を推進する。	6,890				継続		社会福祉課
			4,620						
			2,270						
3	生活保護扶助事業	被保護者の最低限度の生活を保障するため、生活保護法の規定に基づく各種扶助費の支給や必要な支援を行うことにより、自立の助長を図る。	679,081				継続		社会福祉課
			514,289						
			164,792						
4	若者居場所づくり事業	ひきこもりやニートなど社会生活を円滑に営む上で困難を抱える若者に対して「居場所(ユースプレイス)」を提供し、各種プログラムを通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上に繋げる。	3,000				継続	Ⅲ(5)	社会福祉課
			2,000						
			1,000						
5	ひきこもり自立支援事業	ひきこもりの長期化や高齢化に伴い、どこにも相談できず社会的な孤立に追い込まれてしまう状態を防ぐために、関係機関と連携して検討委員会を設置し、本市のひきこもりの実態の把握や具体的な支援策の検討、地域の包括的な相談支援体制の構築を図る。	9,637				新規	Ⅲ(5)	社会福祉課
			7,116						
			2,521						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

# 基本目標3

地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち

## 【産業・雇用分野】





基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-1 商業の振興

【めざすまちの姿】

市内各地域における商業については、それぞれの地域特性を活かした商業環境づくりにより、商店街等に人が集い、賑わいであふれています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	商工会議所支援事業	商工業の総合的な改善発達に資するため、白河商工会議所が行う事業に対して補助金を交付することで、地域の更なる振興及び発展を図る。	9,000				継続		商工課	
			0							
			9,000							
2	商工会支援事業	商工業の総合的な改善発達に資するため、表郷・大信・ひがしの各商工会が行う事業に対して補助金を交付することで、地域の更なる振興及び発展を図る。	13,764				継続		商工課	
			0							
			13,764							
3	商店街支援事業	商店会の活力維持のため、白河市商店会連合会に対して、補助金を交付することで地域の更なる振興及び発展の促進を図る。	500				継続		商工課	
			0							
			500							
4	創業者支援事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等の創業希望者及び創業者、事業継承を機会に新分野に挑戦する等の第二創業者に対して必要となる経費の一部を支援するなどし、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	6,150				継続	I (3)	商工課	
			1,612							
			4,538							
5	創業支援資金融資制度事業	創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助することで創業の促進を図る。	12,475				継続	I (3)	商工課	
			12,000							
			475							
6	商品開発・販路拡大推進事業	創業希望者や中小企業者等が行う商品・製品等の開発及び販路拡大のための展示会等出展に必要な経費の一部を補助することで、新たな付加価値の創造による産業振興を図る。	1,800				継続	I (3)	商工課	
			0							
			1,800							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
7	街路灯維持管理支援事業	商店街の賑わいを創出すると同時に、防犯、歩行者の安全確保等の役割を果たすため、「ひがし街路灯維持会」(事務局:ひがし商工会)が東地域内に建設した街路灯の電気料金について、街路灯維持会へ補助金を交付し、地域特性を活かした商業環境づくりを推進する。	1,108						継続		東庁舎事業課
			0								
			1,108								
8	リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地に集積する空き家・空き店舗の活用を通じ、地域コミュニティを再生しながら、新たな雇用を生み出すリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	3,300						新規	I(3)	まちづくり推進課
			1,650								
			1,650								
9	(仮称)物産交流センター整備事業	JR白河駅舎に隣接する既存建造物を改修し、地場産品の展示販売、地域住民と来街者との交流の場を提供する施設を整備することにより、まちなかの回遊性を高め、賑わいを創出する。	6,188						新規	III(1)	まちづくり推進課
			5,600								
			588								
10	Omochaフリマ事業	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	650						新規	II(2) III(4)	まちづくり推進課
			467								
			183								
11	中心市街地空き店舗対策事業	中心市街地内において、商店街の空き店舗等を新規店舗等として活用する場合の賃借料や改修費用の一部を補助することにより、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図る。	9,036						継続	I(3)	まちづくり推進課
			3,069								
			5,967								
12	まちなか居住支援事業	中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する一定の要件を満たした子育て世代に対し、その家賃の一部を補助することにより、中心市街地への居住促進を図る。	1,144						継続	III(2)	まちづくり推進課
			0								
			1,144								
13	中心市街地活性化支援事業(白河駅前イルミネーション事業)	白河駅前を中心としてイルミネーションを飾り付けることにより、冬季の街なかの華やかさを演出し、来街機会の増加や回遊性の向上を図る。	500						継続	III(4)	まちづくり推進課
			0								
			500								
14	中心市街地市民交流センター(マイタウン白河)管理運営事業	マイタウン白河の管理運営に関する業務を指定管理者へ委託することにより、中心市街地の交流拠点として、効果的かつ効率的な管理運営及び活用促進を図る。	32,482						継続	III(4)	まちづくり推進課
			3,600								
			28,882								
15	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	市民の交流拠点であるマイタウン白河4階に設置した屋内遊び場の管理・運営を行うことにより、中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図る。	6,604						継続	II(2)	まちづくり推進課
			4,402								
			2,202								
16	学生チャレンジショップ事業	マイタウン白河において地元高校生による「農産物等販売会」を定期的開催することにより、将来を担う人材の育成と中心市街地の賑わいを創出する。	20						継続	III(4)	まちづくり推進課
			0								
			20								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-2 工業の振興

【めざすまちの姿】

企業の立地により、多彩な産業が集積し、地域経済の活力が維持されています。  
市内企業の経営基盤が強化され、製造品の付加価値が向上し、競争力が高まっています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	中小企業支援資金融資制度事業	市内において事業を営む中小企業者の経営基盤の強化と安定的な事業運営に必要な資金の円滑化を図るため、その資金を金融機関に預託し、経営合理化資金の融通を促進させるとともに、信用保証料の補助及び利子補給を行う。	109,816				継続	I(1)	商工課
			109,000						
			816						
2	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施することで地元企業の振興を図る。	21,593				継続	I(1)	商工課
			0						
			21,593						
3	しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業	地元企業の競争力を強化するため、地域資源や地域産業の強み(金属、電子・電気、食品等)を生かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」などについて、専門家によるきめ細やかな支援(伴走型支援)を行う。	26,444				継続	I(1) I(3)	商工課
			15,958						
			10,486						
4	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	117,100				継続	I(1)	商工課
			0						
			117,100						
5	白河市小規模企業支援資金融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助することで経営の安定化を図る。	3,615				新規	I(1)	商工課
			0						
			3,615						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-3 農林業の振興

【めざすまちの姿】

安全で付加価値の高い農産物が生産され、地域の特徴を生かした農業が展開されています。  
将来を担う農業従事者が育ち、農業で安定した収入を得られる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	水稲直播栽培助成事業	生産コストを抑えた水稲栽培を進めるため、水稲直播栽培に取り組む農業者に対し、10aあたり10,000円を助成する。(限度額あり)	4,434				継続	I(4)	農政課	
			0							
			4,434							
2	水田経営安定助成事業	市が定める振興作物への作付転換と加工用米の作付拡大を促進するため、これらの作付けに対して助成を行うことにより、需要に応じた米作りを推進し農家の所得安定を図る。	8,157				継続	I(4)	農政課	
			0							
			8,157							
3	白河の大地が君を待つ！ 就農全力バックアップ事業	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	2,009				継続	I(4)	農政課	
			517							
			1,492							
4	農業次世代人材投資事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、人・農地プランに中心となる経営体として位置付けられている原則50歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。	33,800				継続	I(4)	農政課	
			33,800							
			0							
5	がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために必要な施設設備や機械購入等の経費の一部を補助する。	7,500				継続	I(4)	農政課	
			0							
			7,500							
6	がんばる後継者支援事業	農業後継者の確保・育成を図るため、一定の要件を満たす50歳未満の農業後継者等に対し激励金を交付するとともに、しらかわ農業未来塾の運営を支援する。	933				継続	I(4)	農政課	
			0							
			933							
7	地域営農モデル総合サポート事業	農業、農村を永続的に維持・発展させるため、地域における農地の集約化を支援するとともに、農業経営の法人化・組織化を図る団体に対して、その経費の一部を補助する。また、農業経営の法人化・組織化の実例等について学ぶセミナーを開催する。	389				継続	I(4)	農政課	
			0							
			389							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課			
			特定財源							R2	R3	R4
			一般財源									
8	フロンティア農業アクション支援事業	スマート農業や新しい生産技術を取り入れ、自ら意欲的に営農の改善に取り組む生産者団体等に対し、研修費用の一部を助成する。	150			継続	I(4)	農政課				
			0									
			150									
9	白河市農業振興特別資金貸付事業	緊急的に資金が必要な農業者などを対象とした貸付事業を行うため、市内金融機関に対し、その原資となる資金を預託する。	40,000			継続	I(4)	農政課				
			40,000									
			0									
10	食の安全・安心推進事業	出荷用農作物等に含まれる放射性物質の量を測定し、その結果を生産者を通じて各直売所等に提供することにより、当該農作物等の安全・安心を担保し、販売促進を図るとともに、検査結果を市のホームページで公表し、安全性を広くPRすることにより、風評被害の払拭につなげる。	4,730			継続		農政課				
			0									
			4,730									
11	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。また、ブランドに対する信頼や共感を高めるため、「白河ブランド」の基本的な方針、定義等の再構築や認証基準の見直し等を行う。	7,832			拡充	I(4)	農政課				
			3,201									
			4,631									
12	白河産米食味分析事業	生産現場での品質・食味の向上を目的として「食味分析器」を運用し、付加価値の高い売れる白河産米づくりを支援する。	609			継続	I(4)	農政課				
			0									
			609									
13	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図ることを目的に、米の販売促進活動に加えて、実際に白河市産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、地域ブランドの確立に向けて、米以外の農畜産物や歴史・文化などの地域資源と共に白河市産米の魅力を発信する。	8,084			継続	I(4)	農政課				
			3,000									
			5,084									
15	白河市人・農地相談センター運営事業	農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。	58			継続	I(4)	農政課				
			50									
			8									
16	しらかわ型農地利用集積推進事業	農地中間管理機構を通して、農地集積・規模拡大を行った農業者等(受け手)に対し規模拡大の意欲向上を図るため、集積面積に応じて協力金を交付する。	4,048			継続	I(4)	農政課				
			0									
			4,048									
17	農地中間管理(機構集積協力金)事業	持続可能な農業を構築するため、農地中間管理機構を活用した農地の出し手に対して「協力金」を支給し、農地の集積・集約化を推進する。	12,047			継続	I(4)	農政課				
			12,039									
			8									

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
18	営農再開支援事業	農地に残留する放射性物質の農作物への吸収を抑制するため、カリウム肥料を配布する。	3,589				継続		農政課		
			3,589								
			0								
19	環境保全型農業直接支払交付金事業	農地土壌の炭素貯留に効果の高い営農活動や、生物多様性の保全に効果の高い営農活動など、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織に対し、支援を行う。	405				継続	I(4)	農政課		
			311								
			94								
20	耕畜連携・地域循環型農業推進事業	畜産農家が購入又は自給する稲発酵粗飼料(WCS)の費用についてその一部を助成し、水田の利活用と国内粗飼料自給力の向上を図り、耕畜連携・地域循環型農業を推進する。	1,993				継続	I(4)	農政課		
			0								
			1,993								
21	畜産クラスター事業	地域の畜産の収益力向上のために策定した畜産クラスター計画の実現に取り組む農業者等に対して、必要な家畜飼養管理施設等の整備や機械の導入費用を国の本事業補助金を活用して助成し、生産基盤の確保と競争力の強化を図る。	113,276				継続	I(4)	農政課		
			109,761								
			3,515								
22	大信地域市民交流センター「ひじりん館」運営事業	大信地域の生活・交流の拠点施設である「大信地域市民交流センター(ひじりん館)」において、「農畜産物」を活用した食事の提供や農産物・加工品等の販売を行う。	13,422				継続	I(4)	農政課		
			0								
			13,422								
23	銘柄米オール“特A”獲得推進事業	銘柄米すべてで食味ランキング“特A”を獲得し、米産地としての評価の確立と風評払拭を図るため、良食味・高品質米生産の取り組みを支援する県の補助事業を活用して、農業者団体を支援する。	8,399				継続	I(4)	農政課		
			7,170								
			1,229								
24	第三者認証GAP取得等促進事業	農産物の安全性を消費者や流通業者へ客観的に説明できるようにするため、第三者認証GAPの指導員資格を取得する。	165				継続	I(4)	農政課		
			165								
			0								
25	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	スマート農業を推進するため、農作業における省力・軽労化や、栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者への支援として、機械購入費用等を補助する。	5,000				継続	I(4)	農政課		
			0								
			5,000								
26	農業法人参入促進事業	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図り、担い手の確保、新たな農業技術の普及及び農作物生産の多様化を推進する。	200				新規	I(4)	農政課		
			0								
			200								
27	人・農地プラン作成事業	高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など地域が抱える「人と農地の問題」について、地域で話し合い、将来方針を明確化することによって、農業振興と農地保全を図る。	2,650				継続	I(4)	農政課		
			2,650								
			0								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
28	多面的機能支払交付金事業	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の維持管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	204,793				継続		農林整備課
			153,303						
			51,490						
29	有害狩猟鳥獣捕獲支援事業(4地区)	農林業及び生活への被害を防ぐため、有害鳥獣の捕獲に対し、補助金を支給する。イノシシ捕獲枠を増やし、ニホンジカの捕獲枠を追加するとともに、新たに「鳥獣被害防止対策協議会」への補助金を創設することにより、効果的な対策を講じる。	14,911				拡充		農林整備課
			6,384						
			8,527						
30	ふくしま森林再生事業	放射性物質対策として、計画作成や同意取得のほか、間伐や路網整備といった森林整備を実施することで実施面積を拡大し、森林再生の強化を図る。	158,348				継続		農林整備課
			127,220						
			31,128						
31	農業水路等長寿命化・防災減災事業	農業水利施設(用排水路、堰、ため池等)の老朽化にきめ細やかに対応した機能保全計画を策定し、その計画に基づき施設の長寿命化を図るための工事を実施する。	74,680				継続		農林整備課
			63,250						
			11,430						
32	三ツ池(上池)整備改修事業	三ツ池(上池)の取水口の破損とこれに起因する土砂の堆積により、排出路の流入口付近や堆積土砂内で排水が滞留し、悪臭や害虫の発生の原因となっているほか、宅地内の排水不良も発生していることから、池の一部施設を改修し、周辺環境の改善を図る。 ※台風19号被災により令和2年度休止	0				継続		農林整備課
			0						
			0						
33	緊急自然災害防止対策事業(農業用施設)	集中豪雨等によるため池の災害を未然に防ぐため、護岸改修工事を実施する。	183,000				継続		農林整備課
			183,000						
			0						
34	農地耕作条件改善事業	農業進出を計画する企業に対し基盤整備・施設建設等の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	89,092				新規	I(4)	農林整備課
			83,519						
			5,573						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-4 観光の振興

【めざすまちの姿】

観光施設の整備や観光資源を有効活用することにより、魅力あるまちづくりが行われています。  
観光情報の発信やPR等により、市の魅力を体験するため、多くの人が訪れ、交流人口が拡大することで、地域経済が活性化されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行なわれる観光物産展に出展し、また、観光パンフレットを制作するなどし、本市の観光及び物産のPRを行う。	12,116				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			12,116						
2	しらかわキャラ市支援事業	観光誘客を促進するために、全国から観光客の集まる「しらかわキャラ市」を開催するとともに、本市のシティプロモーションにより本市、本県の魅力を発信することで、知名度アップを図る。	10,000				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			10,000						
3	白河商工会議所青年部支援事業	地域活性化を図るため、白河商工会議所青年部が開催する「白河魂」に補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	1,000				継続		観光課
			0						
			1,000						
4	白河まつり振興会支援事業	観光誘客を推進するため、白河関まつりや白河だるま市を主催する白河まつり振興会の運営に関する負担金を支出し、伝統の継承と賑わいの創出を図る。	3,000				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			3,000						
5	白河観光物産協会支援事業	足元の資源をみがき、観光資源として光らせるため、財団法人 白河観光物産協会が実施する観光誘客、物産の振興等の事業について、補助金を支出し、本市の観光の振興を図る。	21,988				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			21,988						
6	ふるさと表郷まつり開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「ふるさと表郷まつり」を開催し、地域の活性化、観光客の誘致及び特産品のPRを図る。	1,000				継続		表郷庁舎事業課
			0						
			1,000						
7	大信ふるさと川まつり開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「大信ふるさと川まつり」を開催し、地域の活性化、観光客の誘致及び特産品のPRを図る。	1,000				継続		大信庁舎事業課
			0						
			1,000						
8	サンライズひがしフェスティバル開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「サンライズひがしフェスティバル」を開催し、地域の活性化、観光客の誘致及び特産品のPRを図る。	1,000				継続		東庁舎事業課
			0						
			1,000						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。



No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R2	R3	R4			
			一般財源						
9	白河青年会議所支援事業	地域活性化を図るため、白河青年会議所が開催するイベントに補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	1,000				継続		観光課
			0						
			1,000						
10	周遊型観光推進事業	観光客の利便性の向上や本市の情報発信力の強化のため、公共Wi-Fiの設置・維持管理や観光アプリ保守更新などを実施し、環境整備を推進する。	1,569				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			1,569						
11	サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	510				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			510						
12	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携してモニターツアー等の事業を実施し、アジア諸国等からのインバウンド誘客を進める。	989				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			989						
13	「福が満開、福のしま。」ふくしま観光キャンペーン推進事業	県南9市町村が連携し、様々な観光誘客事業を展開する。	-				継続	Ⅲ(1)	観光課
			-						
			-						
15	フィルムコミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	3,426				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			3,426						
18	南湖公園魅力再発見事業	多くの方々に南湖の魅力を知ってもらうため、南湖を中心としたイベントを実施し、誘客を促進する。	5,132				継続	Ⅲ(1)	観光課
			3,849						
			1,283						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-5 雇用環境・就労環境の充実

【めざすまちの姿】

雇用環境・就労環境の改善が進み、地域の産業に興味を持ち、新たな雇用が発生することで、身近な地域で安定して働くことのできる環境が整っています。  
能力の高い人材が多数育成され、地域経済を支えています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	勤労者金融対策事業	市内勤労者融資の原資とするため、金融機関に対してその資金を預託する。(東北労働金庫預託金)	5,000				継続		商工課
			5,000						
			0						
2	白河西郷広域シルバー人材センター事業	新たな労働力として、高齢者の就労機会を確保・提供するため、白河・西郷広域シルバー人材センターに対し、西郷村との協定により補助金を交付することで、生きがいづくりの推進を図る。	7,985				継続		商工課
			0						
			7,985						
3	UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費等の就活支援を行うことにより、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	599				継続	I(2) III(2)	商工課
			317						
			282						
4	若者Uターン・地元定着促進事業	地元中小企業の経営基盤の安定化を図るため、求人への掘り起し、UIJターン促進、インターンシップ受け入れ整備などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象としたセミナー開催などの人材育成事業を展開する。	8,030				継続	I(2)	商工課
			4,080						
			3,950						
5	移住者支援就業促進事業	東京23区に勤務していた方が、市内に移住し就職や創業する場合に、新たな生活に必要な資金を支援することにより、地域の中小企業等における担い手不足の解消を図る。	4,400				継続	I(1) III(2)	商工課
			3,750						
			650						
6	会津大学産業関連交流事業	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材確保と創業の推進を図る。	206				継続	I(1) I(3)	商工課
			0						
			206						
7	コワーキングスペース「らくり」事業	創業を目指す方などに手軽なコワーキングスペース「らくり」を提供するとともに、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。	6,004				継続	I(3)	商工課
			4,209						
			1,795						
8	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	労働者不足の解消やワークライフバランスの向上を図るため、子育て世代など働きたくても働くことができない女性などに対して、時間や場所を問わない多様な働き方であるクラウドソーシングの普及を促進する。	3,278				新規	I(3)	商工課
			1,623						
			1,655						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

**基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】**

**施策 3-6 再生可能エネルギーの推進**

**【めざすまちの姿】**

市内でエネルギー需要に見合った再生可能エネルギーの導入・拡大が進み、自然と共生した安全・安心なエネルギーが確保され、エネルギーの地産地消が実現されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	再生可能エネルギー普及・啓発事業	地域の再生可能エネルギー普及と次世代を担う子どもたちへの啓発を促進するため、事業の経費を一部負担するとともに設置施設の活用に加え、都市との交流事業により地域産業の振興を図る。	668					継続		商工課
			0							
			668							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

# 基本目標4

心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち

## 【教育・生涯学習分野】



基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-1 生きる力と思いやりを育む教育の充実

【めざすまちの姿】

知・徳・体のバランスの良い育成と、生き抜く力を育む教育、学校、家庭、地域が一体となった地域全体での教育環境づくりを進め、郷土に誇りを持ち、白河の未来を拓く人材が育成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	奨学資金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(H30に大学等を卒業後5年間市内に居住し、就労している場合に返還金の一部を免除する制度を創設)	28,107				継続	II(2)	教育総務課	
			0							
			28,107							
2	入学一時金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者の保護者に対し、大学及び専修学校の入学一時金を貸与する。	5,904				継続	II(2)	教育総務課	
			0							
			5,904							
3	食品放射能測定システム検査事業	市内の自校給食校並びに白河・大信給食センターに放射能測定システムを整備するとともに、検査員を配置し、食材等を検査することにより、学校給食の安全・安心を確保する。	18,620				継続		健康給食推進室	
			0							
			18,620							
4	部活動指導充実事業	福島県教職員多忙化解消アクションプランに基づき、中学校教員の負担を軽減し、生徒と向き合う時間と教材研究の時間を確保するため、中学校部活動指導において単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員の配置を推進する。	3,117				拡充	II(3)	学校教育課	
			1,792							
			1,325							
5	いじめ・不登校防止対策推進事業	「子どものいじめ防止条例」に基づき、子どもが安心して生活し学ぶことができる環境をつくるため、いじめ防止等の対策を総合的に推進する。また、いじめ・不登校の早期発見と望ましい学級づくりのため、学級の実態や一人一人の心理状態を把握するQ-Uテストを実施する。	2,117				継続	II(3)	学校教育課	
			0							
			2,117							
6	小・中学校スポーツ文化応援事業	保護者の負担を軽減するため、市内小・中学校の児童生徒が各種大会等に出場する際の諸経費を支給し、小・中学校の体育文化活動の振興を図る。	13,857				継続	II(3)	学校教育課	
			0							
			13,857							
7	英語指導助手招致事業	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、国際理解教育の充実を図る。	30,815				継続	II(3)	学校教育課	
			70							
			30,745							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課			
			特定財源							R2	R3	R4
			一般財源									
8	学校図書館利活用推進事業	児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	34,425			継続	II(3)	学校教育課 図書館				
			76									
			34,349									
9	ICT教育指導力向上推進事業	ICT教育において教員の指導力を向上させるため、専門的知識を有する民間事業者に業務を委託し、指導者向けの研修や授業支援を行う。	1,914			新規	II(3)	学校教育課				
			0									
			1,914									
10	ICT授業支援事業	児童生徒のコンピュータを操作する技能を高め、プログラミング学習を充実させるため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣し、ICTを活用した学習活動の充実を図る。	8,526			拡充	II(3)	学校教育課				
			0									
			8,526									
11	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡や指定文化財、中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	1,383			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			1,383									
12	スクールカウンセラー活用事業(小中学校)	不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者とのカウンセリングを行うとともに、教員とのコンサルテーションを行い、問題の解決に取り組む。	6,345			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			6,345									
13	土曜学習推進事業	希望する小・中学生を対象に、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童生徒の学習意欲を向上させる。(6つの中学校区において実施)	842			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			842									
14	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	34,865			継続	II(3)	学校教育課				
			82									
			34,783									
15	不登校児童生徒適応指導教室(さわやか教室)事業	適応指導教室(さわやか教室)を設置し、不登校状態にある児童生徒に対して、学校復帰に向けた段階的・継続的な指導を行う。	5,755			継続	II(3)	学校教育課				
			15									
			5,740									
16	特別支援員配置事業(小・中学校)	特別支援教育支援員を小・中学校に配置し、障がいのある児童生徒が学校生活や学習に円滑に取り組めるように支援する。	91,506			継続	II(3)	学校教育課				
			237									
			91,269									
17	特別支援員配置事業	発達面等の障がいをもつ園児に対して、個々の障がいに応じて継続的な支援指導を行うことにより、健やかな成長を促進し、子育て支援の充実を図る。	54,078			継続	II(3)	こども育成課				
			141									
			53,937									

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
18	私立幼稚園振興助成事業	幼児教育の振興を図るため、市内の私立幼稚園に対して助成を行う。	3,360				継続	II(2)	こども育成課
			0						
			3,360						
19	白河市学校給食センター施設設備改修事業	昭和63年度に建設された施設・設備について、老朽化した食器洗浄機器、調理機器等の更新を行い、将来にわたり安全・安心な給食を提供する。	15,000				継続		健康給食推進室
			0						
			15,000						
20	ICT教育環境整備事業(小・中学校)	教育のICT化に向けた環境整備を図るため、電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するほか、児童生徒用のタブレット端末を整備する。	41,919				拡充	II(3)	学校教育課
			39,100						
			2,819						
21	子どもの体力・運動能力向上事業	子どもの体力・運動能力向上のために取り組んできた「コーディネーショントレーニング」を継続するため、指導方法をまとめたDVDとテキストブックを活用するとともに講師を招聘した研修会を行う。	200				継続	II(3)	学校教育課
			5						
			200						
22	大信地域小学校統合事業	大信地域小学校の統合方針に基づき、信夫第一小学校、信夫第二小学校、大屋小学校の閉校と新設する統合小学校の開校の準備を行う。	2,404				新規	II(3)	学校教育課
			6						
			2,398						
23	白河第二中学校建設事業	実施設計に基づき、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行う。	1,066,545				継続	II(3)	教育総務課
			796,817						
			269,728						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-2 青少年の健全な育成

【めざすまちの姿】

学校・家庭・地域と関係機関との連携を図りながら、青少年の心と体の健やかな発達を促し、正義感や倫理観にあふれた豊かな人間性を育むことで、青少年が人生の目標を見出し、たくましく成長しています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	家庭教育学級開催事業	家庭の教育力の向上を図るため、保育園、幼稚園、小・中学校において、保護者を対象に家庭教育学級を開催する。	485					継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			0							
			485							
2	学校支援活動事業	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子ども達と向き合う機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	581					継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課
			577							
			4							
3	白河市青少年育成市民会議運営事業	青少年の健全育成に関する事業に要する費用の一部を補助する。	958					継続		生涯学習スポーツ課
			0							
			958							
4	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	3,565					継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			834							
			2,731							
5	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	911					継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			0							
			911							
6	少年センター運営事業	青少年の非行防止のため、少年補導員等が地域の巡回活動を実施する。	2,898					継続		生涯学習スポーツ課
			0							
			2,898							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ



基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-3 生涯学習社会の実現

【めざすまちの姿】

市民が生涯にわたって、誰もがあらゆる機会やあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる生涯学習社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	「市民共学」出前講座開催事業	学習機会の充実及び意識啓発を目的に、市民の要望に応じて市職員やボランティア登録者を講師として派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を通じ、市民の学習意欲の高揚を図る。	50				継続		生涯学習スポーツ課	
			0							
			50							
2	白河サテライト教室等事業	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い学びの場や機会の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。また、更なる学習機会の充実を図り、市民の学習意欲を喚起するため、大学の出前講座を開催する。	364				継続		生涯学習スポーツ課	
			200							
			164							
3	公民館活動事業(4地域)	市民の健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進、教養の向上を図るため、公民館において各種教室を開催する。	4,828				継続		中央公民館 各地域公民館	
			0							
			4,828							
4	市立図書館読書普及事業	著名な作家の講演会を通じて作者の生の声に触れる機会を提供することにより、読書に対する関心を高め、図書館の更なる利用拡大を図る。	417				継続	II(3)	図書館	
			0							
			417							
5	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	35,090				継続	II(3)	図書館	
			9,400							
			25,690							
6	白河地域発行新聞アーカイブ化事業	昭和24年から48年に発行された白河地域の地方新聞を電子データ化と紙による複製を行い、貴重な地域資料の保存に努める。	1,221				継続	II(3)	図書館	
			0							
			1,221							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-4 文化・スポーツの振興

【めざすまちの姿】

市民の文化活動が活発化し、子どもから大人まで市内で多くの文化・芸術にふれることができる環境が整備され、個性豊かな文化が創造されています。  
市民の多様なニーズに対応できる、スポーツ指導者が育成されるとともに、スポーツ施設の整備・充実が図られることで、市民の誰もがスポーツを身近に楽しむ環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	しらかわ音楽の祭典事業	しらかわ音楽の祭典を、2部構成(市民音楽祭・震災復興音楽祭)で開催することにより、音楽文化の振興及び創造的・情操豊かな市民の育成、並びに音楽を通じた世代間の交流を図る。	2,800					継続	II(3)	文化振興課
			0							
			2,800							
2	文化振興補助事業	市内に活動の拠点を有し、音楽・美術・演劇・民俗芸能等の文化活動を行う団体、または個人が、その活動を広く市民に発表する事業、県内外で行われる発表会等への参加、文化財の保護、次世代の育成や他団体との交流等の取組みに対し補助金を交付することにより、市民総ぐるみの文化の振興を図る。	3,900					継続	II(3)	文化振興課
			3,900							
			0							
3	芭蕉白河の関俳句賞	地域の文化的資源を再認識してもらい、市民の文化力の向上を図るとともに、全国から俳句を募集することにより、歴史、史跡を中心とした白河の魅力のPR、交流人口の増加にもつなげる。	1,100					継続	II(3) III(3)	文化振興課
			0							
			1,100							
4	風月の芸術祭(福島ビエンナーレ2020)開催事業	市内の歴史的資源や公共施設、空き店舗等を活用し、幅広い世代の方々に興味・関心の高い現代アートによる芸術祭「風月の芸術祭」を開催することにより、文化芸術レベルの向上と地域の活性化を図る。	3,000					新規	II(3) III(4)	文化振興課
			0							
			3,000							
5	白河文化交流館管理運営事業	コミネスの効果的・効率的な運営及び管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営することにより、文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たす。	173,919					継続	II(3)	文化振興課
			966							
			172,953							
6	文化創造推進事業	日本が誇る100年の歴史を持つ宝塚歌劇の公演や国際的に活躍するオペラ界のトップ歌手「フランチェスコ・メーリ」によるテノールリサイタルを開催することで、市民に芸術の鑑賞、創造の機会を提供する。	8,940					継続	II(3)	文化振興課
			8,900							
			40							
7	市民オーケストラ設立準備事業	市民オーケストラを設立するために、指揮者や指導者等について協議し調整するとともに、その前身となるオーケストラを組織し「しらかわ音楽の祭典第1部」で演奏することにより、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進する。	2,500					拡充	II(3) III(4)	文化振興課
			0							
			2,500							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
8	中山義秀顕彰会運営事業	偉大な功績を残した中山義秀を顕彰していくため、中山義秀顕彰会に対して補助金を交付する。	3,600				継続	II(3)	中山義秀記念文学館		
			0								
			3,600								
9	スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、激励金の交付やスポーツ団体等への補助を行う。	4,070				継続		生涯学習スポーツ課		
			4,070								
			0								
10	総合型地域スポーツクラブ育成事業	生涯学習スポーツ社会に向け、地域住民の健康づくり・人づくり・交流の場づくりを目的とした活動に対し、支援を行う。 ※講師を招聘した講演会、研修会等の開催補助及びクラブ設立の際に補助。	460				継続	II(3)	生涯学習スポーツ課		
			460								
			0								
11	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	10,000				継続	II(3)	生涯学習スポーツ課		
			8,000								
			2,000								
12	白河市スポーツ推進計画策定事業	平成30年度に策定したスポーツ推進計画の進行管理のため、追跡アンケート調査を実施する。	141				継続		生涯学習スポーツ課		
			0								
			141								
13	体育施設改修事業	体育施設の安全を確保するため、体育施設の修繕等を実施する。	16,374				継続		生涯学習スポーツ課		
			14,000								
			2,374								
14	オリンピック観戦事業	オリンピックを身近に感じてもらい、文化(スポーツ)振興へとつなげるため、東京2020オリンピック観戦の機会を提供する。	397				新規	II(3)	生涯学習スポーツ課		
			397								
			0								
15	オリンピック応援事業	本市出身の遠藤純選手がサッカー女子日本代表として出場することが期待されるため、市民が一堂に集い応援する場を提供することで、一体感と地域愛の醸成を図る。	1,400				新規	II(3)	生涯学習スポーツ課		
			1,400								
			0								
16	白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会開催事業	スポーツの振興のため、白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会を開催し、東北関東の野球競技のレベルアップ及び壮年のスポーツの普及を図る。	1,062				継続		表郷庁舎地域振興課		
			0								
			1,062								
17	しらかわ郷里マラソン開催事業	誰もが年齢や体力に応じて気軽にスポーツ大会に参加できる環境づくりを目指すため、第19回しらかわ郷里マラソンを開催し、全国に広く白河市を発信するとともに、市民の健康づくりや仲間づくり、さらには地域コミュニティの活性化を図る。	1,700				継続	II(3)	東庁舎地域振興課		
			0								
			1,700								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-5 歴史や伝統文化の保存・継承

【めざすまちの姿】

歴史・伝統文化が次世代に受け継がれることで、地域に対する理解が深まるとともに、地域の連帯感が醸成され、白河市独自の歴史・伝統文化が生きたまちづくりが行われています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	白河歴史教科書作成事業	本市に数多く残る歴史的・文化的資源を見つめなおすとともに、正しい理解と郷土愛を醸成することを目的として白河歴史の手引き「れきしら」を作成し、「しらかわ検定」等を実施する。(歴史まちづくり計画第1期の終了にあわせ、令和2年度以降の「しらかわ検定」後継事業については別途検討。)	910				継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			560						
			350						
2	無形民俗芸能等支援事業	民俗芸能や伝統行事を実施する団体等に対し、地域文化の保存や継承に要する費用の一部を助成する。	491				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			91						
			400						
3	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河出身の院展画家・今井珠泉氏の企画展や、同じく本市出身の洋画家・関根正二の作品を中心に県立美術館コレクション移動展を開催し、白河の歴史・文化を市内外に広く紹介する。	2,258				継続	Ⅱ(3) Ⅲ(1)	文化財課
			1,887						
			371						
4	小峰城史跡整備事業	本丸西・北面の壮大な石垣を見学できるよう、帯曲輪跡に園路・四阿等を整備する。また、東側丘陵北面の樹木を年次計画で伐採し、隠れた石垣を顕在化させることで、小峰城の広大さを実感できるようにし、さらなる城郭の魅力向上を図っていく。	105,705				拡充	Ⅲ(1)	文化財課
			83,551						
			22,154						
5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和2年度に基本設計に着手し、6年度の建築工事を完了を目指す。	8,276				新規	Ⅲ(1)	文化財課
			8,276						
			0						
6	旧小峰城太鼓櫓整備事業	市指定重要文化財(建造物)の旧小峰城太鼓櫓は、老朽化が進み、倒壊の恐れがあるため、同敷地内に解体・移築し、文化財としての保護と活用を図る。	10,012				新規	Ⅲ(1)	文化財課
			5,700						
			4,312						
7	小峰城跡石垣修復整備事業	石垣の孕みや目地の開きがある箇所を修復工事を実施する。	97,957				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			64,818						
			33,139						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			3か年の事業計画					
			特定財源	R2	R3			
8	小峰城跡発掘調査報告書作成事業	昭和62年度から平成13年度に実施した小峰城跡の発掘調査成果が未報告であるため、平成22、24～34年度の12か年事業として資料整理・報告書作成を行う。	1,086			継続	Ⅲ(1)	文化財課
			541					
			545					
9	天王山遺跡発掘調査事業	天王山遺跡は、昭和25年の調査の出土品一括が県指定重要文化財に指定されている。平成28年度から国史跡指定を目指して調査を実施してきたが、令和2年度に発掘調査報告書を刊行し、史跡指定の意見具申を行う。	9,857			継続	Ⅲ(1)	文化財課
			4,910					
			4,947					
10	歴史的風致維持向上計画(第2期)策定事業	歴史的風致維持向上計画(第1期)の計画期間が令和2年度で終了することから、継続して歴史まちづくりに取り組むため、第2期計画を策定する。歴史的資源の保護と活用のバランスをとりながら、それらを活かしたまちなかの賑わい創出にいつそう取り組んでいくため、市民の歴史的意識の醸成に加え、観光施策との連携など、歴史まちづくりの新たな展開を検討する。	6,834			新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			0					
			6,834					
11	「白河、あのころと今」事業	過去に広報紙や市勢要覧等で使用した写真をデジタル化し適正に管理するとともに、昔の白河の様子を今に伝える写真を積極的に公開・活用することにより、郷土愛の醸成と本市のPRを図る。	567			新規	Ⅱ(3)	秘書広報課
			0					
			567					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

# 基本目標5

やすらぎと快適さのある住みよいまち

【都市基盤分野】



基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-1 魅力ある街並みの形成

【めざすまちの姿】

住む人が誇りや愛着を持ち、訪れる人が白河の歴史・伝統文化・自然を体感できる、魅力ある街並み景観が形成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	景観形成事業	小学生を対象とした景観学習事業を実施し、子どもの頃から身近な「まち」や良好な「景観」に対する関心を持ってもらうことにより、景観やまちづくりへの意識を育む。また、景観セミナー等の事業により、本市における景観資源の存在とその重要性を啓発する。	468				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0						
			468						
2	景観まちづくり支援事業	市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みを支援するとともに、景観まちづくり協定締結団体が市の景観形成に寄与する活動を支援する。	200				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0						
			200						
3	歴史的まちなみ修景事業	景観形成ガイドライン及び地域の景観協定に基づく建築物等の修景事業に対し補助を行う。	3,000				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			1,200						
			1,800						
4	歴史的資源活用事業	市民や観光客のまちなか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。(ぐるり白河文化遺産巡り及び座禅会の負担金。)これまで蓄積したツアーコース等を活用し、他団体と連携して街なか回遊の情報発信の機会を拡大していく。	250				継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			0						
			250						
5	歴史的風致形成建造物保存修景事業	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物の改修等に係る費用の一部を補助することにより、歴史的価値のある建造物の保存を図る。(歴史まちづくり計画第1期の終了にあわせ令和2年度で廃止を検討。後継事業については別途検討。)	10,095				継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			3,200						
			6,895						
6	旧脇本陣柳屋旅館建造物群管理事業	明治期の蔵座敷を資料に忠実に復元したことを強調し、本市の歴史的風致形成建造物を代表する観光資源として活用するほか、勉強会や茶会等のイベントで利用できるようにし、広く市民が親しめる施設として運営する。また、利用機会の拡大のため貸館の利用時間の延長を行う。	3,925				継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			30						
			3,895						
7	屋外広告物規制対策事業	「屋外広告物ガイドライン」を活用し、より質の高い屋外広告物の表示等について適切な誘導を図る。	62				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0						
			62						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
8	不適格屋外広告物撤去等補助事業	既存不適格となる広告物の改修及び撤去を促進するため、その費用の一部を補助する。	500				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0						
			500						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。



基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-2 快適な道路網の整備

【めざすまちの姿】

幹線道路の整備が進み、市内及び市外との円滑な交通が確保されています。  
生活に密着した道路・橋りょうが整備され、市民が快適に暮らしています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	道路維持改修事業(4地域)	市道の機能保全、安全・円滑な交通確保のため、市道の維持・修繕などを行う。	80,000				継続		道路河川課
			0						
			80,000						
2	狭あい道路整備事業	建築基準法第42条第2項の規定に基づく後退敷地等について、道路敷きとして市で買取を行う。	7,000				継続		道路河川課
			3,500						
			3,500						
3	道路改良事業(交付金)	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。また、老朽化した道路ストック(橋梁、トンネル、道路付属物等)の点検及び修繕を行う。	798,048				継続		道路河川課
			736,913						
			61,135						
4	街路事業(交付金)	国道294号バイパスと接続し、城山公園、文化交流館(コミネス)北側駐車場へとアクセスする「市道城山線」を整備するため、改良舗装工事、用地補償等を行う。	222,491				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			200,045						
			22,446						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-3 良好な居住環境の整備

【めざすまちの姿】

歴史のある中心市街地を基点に都市機能が集積し、周辺には里山に囲まれたのどかな田園が広がる自然と人々の生活が調和した住環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3か年の事業計画					
			一般財源	R2	R3	R4			
1	木造住宅耐震診断者派遣事業	市が、民間木造住宅の耐震診断を行う技術者を派遣し、耐震診断を行うことで、震災に強いまちづくりを推進する。	621				継続	建築住宅課	
			351						
			270						
2	木造住宅耐震改修助成事業	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	1,000				継続	建築住宅課	
			660						
			340						
3	三世帯同居等支援事業	市内での三世帯同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。	7,450				継続	Ⅱ(2) Ⅲ(2)	建築住宅課
			0						
			7,450						
4	公営住宅ストック総合改善事業(市営住宅改修)	既存市営住宅の外壁及び給排水管等の改修等「白河市営住宅長寿命化計画」に基づく改修工事を行い、施設の長寿命化を図り、既存ストックの有効活用を図る。	104,895				継続	建築住宅課	
			73,352						
			31,543						
5	空き家対策事業	空き家の解消を図るため、空家等利活用促進対策協議会と連携し、空き家バンクや改修費補助、相談会、セミナーや冊子による意識啓発、老朽化した空き家の解体費補助等、空き家の利活用促進、発生抑制、特定空家化の防止に取り組み、良好な住環境の確保を図る。	6,173				拡充	Ⅲ(2)	まちづくり推進課
			530						
			5,643						
6	立地適正化計画策定事業	市街地拡散の抑制と人口密度を維持することなどにより、人口減少社会における各地域の生活基盤と行政サービスの維持を図るため、平成30年度から令和2年度にかけて、そのマスタープランとなる「立地適正化計画」を策定する。	4,731				継続	都市計画課	
			2,300						
			2,431						
7	アスベスト含有調査助成事業	吹付けアスベストが施工されているおそれのある住宅・建築物の吹付け建材中のアスベストの有無を調査する費用を助成することで、アスベストの除去を促進する。	750				継続	建築住宅課	
			750						
			0						
8	用途地域見直し事業	秩序ある土地利用の推進を図るため、都市計画基礎調査などを基に各種状況を把握し、用途地域の見直しを実施する。	3,236				新規	都市計画課	
			0						
			3,236						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
9	大規模盛土造成地変動予測調査事業	大地震時等に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の被害の防止・軽減を図るため、大規模盛土造成地の抽出結果を受けて、現地踏査等を行い、宅地カルテを作成するとともに、優先度評価を実施する。	15,676				新規		都市計画課
			7,838						
			7,838						
10	しらかわセーフロード事業	安全性を欠く変形や腐食した綫鋼板のかかった側溝などにより発生する通行障害や騒音の発生等を解消するため、道路側溝等の改修整備を実施し、安全安心な道路環境及び快適な住居環境の向上を図る。	150,000				新規		道路河川課
			0						
			150,000						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-4 公共交通の充実

【めざすまちの姿】

公共交通ネットワークを充実することにより、公共交通機関の利用者が増えるとともに、環境に配慮した地球にやさしい、安全で快適な移動手段が確保されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	53,742				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			1,519						
			52,223						
2	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	23,407				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			6,454						
			16,953						
3	表郷地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、表郷地域巡回バスを運行する。	2,336				継続	Ⅲ(5)	表郷庁舎地域振興課
			1,329						
			1,007						
4	大信地域自主運行バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、大信地域自主運行バスを運行する。	3,775				継続	Ⅲ(5)	大信庁舎地域振興課
			307						
			3,448						
5	東地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、東地域巡回バスを運行する。	1,654				継続	Ⅲ(5)	東庁舎地域振興課
			504						
			1,150						
6	地域内移動支援事業	運転免許証を持たない高齢者(75歳以上)や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、これまで実証実験としてバス及びタクシー運賃の一部助成を行っていたが、これを本格導入する。	10,905				拡充	Ⅲ(5)	企画政策課
			0						
			10,905						
7	予約型乗合タクシー実証実験事業	利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域において、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。	5,101				新規	Ⅲ(5)	企画政策課
			0						
			5,101						
8	地域公共交通総合連携事業	平成29年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に基づき、効率的・効果的で持続可能な地域公共交通体系を整備するため、国・県、住民代表、交通事業者、関係団体からなる地域公共交通活性化協議会を運営するとともに、パンフレットを作成し公共交通の利用促進を図る。	361				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			0						
			361						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

**基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】**

**施策 5-5 安全で安定した水の供給**

**【めざすまちの姿】**

持続可能な水道事業の構築により、安全で安心して飲める水道水が安定して供給されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	水道管路更新事業	安定して水道水を供給するため、老朽管路の更新を耐震管路で実施し、災害時も断水が発生しない水道施設の整備を図る。 立石 地内ほか	50,400				継続		水道課
			0						
			50,400						
2	配水区域再構築事業	配水の効率化や災害発生時にも水道水を安定して供給するため、隣接する配水区域を接続し、安定した持続可能な水道事業の構築を図る。 上水道区域 → 旧五箇区域	7,200				継続		水道課
			0						
			7,200						
3	飲用井戸等給水施設整備事業	未給水区域の飲用水を確保するため、飲用井戸等の整備に要する費用の一部を助成する。	-				継続		水道課
			-						
			-						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-6 衛生的で快適な下水道の整備

【めざすまちの姿】

下水道の整備が計画的に進むことで、より衛生的で快適な市民生活と河川や湖沼など公共用水域の水質が守られています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	公共下水道施設整備事業	下水道基本計画に基づき、健全な都市環境を確保すべく下水道の整備及び施設の改築・更新を行う。	553,600				継続		下水道課	
			532,060							
			21,540							
2	農業集落排水事業(機能強化)	最適整備構想に基づき計画的に各農業集落排水施設(処理施設・管路)の改築・更新を行う。	129,100				継続		下水道課	
			119,225							
			9,875							
3	合併浄化槽整備推進事業(市設置型)	市が合併処理浄化槽を設置し、使用者から料金を徴収することにより、適切な維持管理を行う。	44,126				継続		下水道課	
			38,294							
			5,832							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

# 基本目標6

自然と共生し、潤いのある環境を未来につなぐまち

## 【環境分野】



基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-1 資源循環型社会の形成

【めざすまちの姿】

地球温暖化や資源の枯渇など地球全体の環境問題に対する意識が高まり、身近にできるごみの減量化・再資源化のための取り組みが定着することで、環境負荷の少ない資源循環型社会が形成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	不法投棄対策事業(4地域)	不法投棄の監視パトロール業務、不法投棄の未然防止及び投棄廃棄物の撤去を行う。	2,390				継続		環境保全課	
			1,013							
			1,377							
2	資源回収奨励金助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給する。	3,000				継続	Ⅲ(4)	環境保全課	
			0							
			3,000							
3	街灯LED化整備事業	二酸化炭素削減効果が高いLED照明の普及を促進することにより、二酸化炭素排出量を抑制し低炭素社会の実現を図るため、市内の防犯灯LED化の整備を行う。	41,800				継続		道路河川課	
			0							
			41,800							
4	公共施設省エネ改修モデル事業	「実行計画」に基づき、高効率のエアコン導入やLEDへの更新などを計画的に行い、国の地球温暖化対策計画に定められた公共施設の二酸化炭素排出量40%削減を目指す。	252,974				継続		環境保全課	
			252,819							
			155							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。



基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-2 地域環境の保全

【めざすまちの姿】

河川などの身近な環境保全や意識向上を図るための環境学習等の機会が充実するとともに、市民の環境保全活動への参加意欲が高まることで、環境保全活動が活発に展開され、水と緑に恵まれた自然環境が保全されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	環境美化運動連絡協議会運営事業(市民一斉清掃等)	市内一斉清掃や環境美化啓発活動等を行う環境美化運動連絡協議会に対し、費用の一部を補助する。	1,600				継続	Ⅲ(4)	環境保全課	
			0							
			1,600							
2	白河市保健委員会運営事業	保健・環境衛生の向上を図るため各町内会より推薦された保健委員の組織に対し、事業に要する費用を補助する。	1,804				継続	Ⅲ(4)	環境保全課	
			0							
			1,804							
3	環境水質監視調査事業	河川・湖沼等の水質環境の保全を図るため、水質測定調査を実施する。	850				継続		環境保全課	
			0							
			850							
4	環境騒音調査事業	静穏な生活環境を保持するため、環境騒音調査を実施する。	704				継続		環境保全課	
			0							
			704							
5	自動車騒音常時監視業務	静穏な生活環境を保持するため、自動車騒音調査を実施する。	1,624				継続		環境保全課	
			0							
			1,604							
6	景観まちづくり美化推進事業	白河実業高校と連携し、実習の中で環境及び景観に配慮したごみ集積ボックスを製作してもらい、南湖に設置(2ヶ所)する。	310				継続		環境保全課	
			0							
			310							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-3 緑豊かで身近な自然環境の保全と創出

【めざすまちの姿】

多くの市民や観光客が集う魅力あふれる公園となっています。  
適切な地域緑化の推進が図られるとともに、森林や里山の保全・活用の促進により、緑豊かな自然環境が創出されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	ビャッコイ自生地保全事業	福島県天然記念物であり金山自然環境保全地域内にあるビャッコイ自生地を保護し後世に引き継ぐため、策定した保全計画に基づき保全策を実施する。	23				継続	Ⅲ(1)	環境保全課
			0						
			23						
2	森林環境交付金事業	森林に対し理解を深め、守り育てる意識を育むため、小中学生を対象とした森林環境学習に対する補助を行うとともに、県産材を活用した公共施設の建設や木製机椅子などの物品を導入する。	4,167				継続		農林整備課
			4,167						
			0						
3	南湖公園保全整備事業	「人々が親しみや温かみを感じ、市民の誇りである南湖公園」を安全・安心に公園を利用できるよう、維持管理や環境整備を図る。	13,015				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			0						
			13,015						
4	南湖公園外来種駆除事業	外来種や特定植物の繁茂が、希少植物の生育や景観を阻害し、ボート乗り等レクリエーションの支障となっているため、外来種水草刈りや、特定植物の繁茂抑制を実施し、景観の保全を図る。	2,651				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			0						
			2,651						
5	南湖公園水質等保全調査事業	南湖の水質や、植物の生育環境が悪化しているため、県内大学との共同研究事業として水質等の調査を実施し、水質や、植物の生育環境の改善に取り組む。	1,306				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			0						
			1,306						
6	南湖公園内赤松等維持管理事業	南湖公園内において、マツクイムシの被害を抑制するため、航空防除や伐倒駆除を実施し、アカマツが生育する良好な環境を整備する。	1,446				継続	Ⅲ(1)	文化財課 農林整備課
			1,084						
			362						
7	公園施設長寿命化対策事業	公園遊具長寿命化計画に基づき、公園遊具施設の改築・更新を実施する。	35,100				継続	Ⅱ(2)	都市計画課
			35,100						
			0						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

# 基本目標7

地域のふれあいと支えあいでともに創るまち

【コミュニティ・行財政分野】



基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-1 市民との協働による地域づくり

【めざすまちの姿】

市民団体やNPO法人等との連携や協働の取組みを積極的に進めることで、市民と行政のパートナーシップが強化され、市民活動が活発に行われています。  
幅広い年代がさまざまな地域活動に参加し、世代間交流が生まれ、地域へ愛着を持つ住民が増加し、特色ある地域が形成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	地域おこし協力隊活用事業	地方の活性化に積極的な都市域の人材を採用し、地場産品の開発や観光振興などについて実践的に行動してもらうことにより、新たな魅力の醸成と地域の活性化を図る。	16,759				継続	Ⅲ(4)	企画政策課
			28						
			16,731						
2	まちづくり・ひとづくり事業	主に高校生が集える場「コミュニティ・スペース」を設置することにより、若者の主体的な地域社会参画等を支援し、地域に対する誇りと愛着を育む。	7,560				継続	Ⅲ(4)	企画政策課
			0						
			7,560						
3	地域づくり活性化支援事業(4地域)	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、高校生を対象とした補助も行い、若者の活動を支援する。	5,300				継続	Ⅲ(4)	生活防災課
			5,300						
			0						
4	集会所整備事業	地域コミュニティ活動を通して地域住民の自助、連携意識を醸成し、住み良い地域社会を実現するために、その活動拠点となる集会所のうち老朽化が進行した施設について整備する。	-				継続		生活防災課
			-						
			-						
5	町内会連合会運営事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会連合会の運営費を補助するとともに町内会活動を支援する。	4,940				継続		生活防災課
			0						
			4,940						
6	地域の底力再生事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会がこれまで培ってきた「協働」、「伝統」、「融和」の力を活かして実施する自主的な活動及び防火訓練、不法投棄回収等の環境美化活動を支援する。	10,800				継続	Ⅲ(4)	生活防災課
			10,800						
			0						
7	いきいきカレンダー作成事業(表郷・大信・東地域)	各地域の住民がさまざまな年間行事を知ることができるようにするため、各種行事等が掲載されたカレンダーを作成し、全世帯に配布する。	2,067				継続		生活防災課
			701						
			1,366						
8	農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	32,000				継続	Ⅲ(4)	農林整備課
			30,000						
			2,000						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
9	地域をつなぐ農村交流活動事業	農村環境の維持保全、担い手を確保するため、共同活動により農地、農村を維持する地域と地域外の興味ある方を結びつけ、人の交流を活性化させるとともに、地域内の人材確保を図る。	4,600			新規	I(4) III(4)	農林整備課	
			4,600						
			0						
10	まちラボ学生プロジェクト支援事業	大学のゼミ等が、研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援することにより来白を促し、その活動を通して白河のファン(関係人口)を増やしていく。併せて地域課題の解決、大学生と地域・高校生との交流や、白河の魅力の発掘、情報発信等を推進する。	1,000			新規	III(4)	企画政策課	
			0						
			1,000						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-2 人権尊重・男女共同参画社会の推進

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりの人権意識が向上し、男女が互いに尊重し合える地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	324				継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課	
			0							
			324							
2	女性団体活動育成支援事業	婦人会等の活動を尊重しながら女性の地位向上と活動を支援する。	201				継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課	
			0							
			201							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-3 多様な交流と連携の推進

【めざすまちの姿】

国際交流や都市間交流を通して多様な価値観を認めあい、地域の良さを再認識し、文化の薫り高い魅力ある都市が形成されています。  
定住人口と交流人口のバランスのとれた都市空間が形成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	三市交流事業	姉妹都市である埼玉県行田市、三重県桑名市との相互親睦を深めるために、市長等の相互訪問を実施する。	63				継続		秘書広報課	
			0							
			63							
2	埼玉県戸田市交流事業	友好都市である埼玉県戸田市との交流事業を行う。	142				継続		秘書広報課	
			0							
			142							
3	国際交流協会事業	市民の国際化・国際理解などを推進するため、中学生海外派遣事業、イベント「国際交流DAY」、市内在住外国人との交流事業などを実施する。	5,004				継続	Ⅲ(5)	企画政策課	
			3,186							
			1,818							
4	FIT構想推進協議会参画事業	福島(F)・茨城(I)・栃木(T)の3県の県際地域(那須岳・八溝山を中心とする地域)が、これまで培ってきた交流・連携をもとに広域交流圏としてのさらなる発展を目指す。	32				継続		企画政策課	
			0							
			32							
5	宅地分譲地販売促進事業	未分譲となっている区画について、売買契約後、1年以内に住宅を建築した場合、助成金を交付することにより、販売を促進する。	25,638				継続	Ⅲ(2)	企画政策課	
			25,638							
			0							
6	定住・二地域居住推進事業	首都圏に住む若者等と本市のつながり・関わりを創出し、将来的な移住・定住人口の増加を図るため、移住希望者等の受入れ体制づくりに取り組む団体等を支援するとともに、民間団体と連携し本市の住環境等について情報発信を行う。	1,632				継続	Ⅲ(2)	企画政策課	
			0							
			1,632							
7	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	県外から市内へ・市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成し、移住・定住の促進により地域の活性化を図る。	12,800				継続	Ⅲ(2)	建築住宅課	
			6,400							
			6,400							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-4 開かれた市政の推進

【めざすまちな姿】

必要な情報や市政の動きが広報紙やホームページを通して分かりやすく伝えられています。  
市民の声を的確に把握し、政策形成過程で市民参画が推進されています。  
市の保有する情報が適正に管理され、情報公開等の相談や請求に対して迅速に対応することで市政の信頼性が高まり、透明性が確保されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R2	R3	R4			
1	広報白河発行事業	市の政策の目的や課題・効果などについて、的確で分かりやすい情報を提供するため、毎月1回「広報白河」を発行し、市民との情報の共有化を図る。	16,001				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			6,421						
			9,580						
2	ふるさと大使事業	全国に向けて本市のPR活動を依頼するため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、企業誘致及び観光誘客を図る。	675				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0						
			675						
3	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	誰にでも使いやすく、見やすいホームページを目指すため、研修会等に参加し、利用者の満足度向上を図る。	65				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0						
			65						
4	情報力発信強化事業	市公式ツイッターを開設するとともに、取材・発信用の携帯端末を導入し、これまで以上に早く、幅広く、目を引く情報発信を行う。	190				新規	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0						
			190						
5	図柄入り白河ナンバー導入事業	広域的な地域振興、観光振興を促進するため、走る広告塔として宣伝効果の高い図柄入り白河ナンバーが白河市及び西白河郡4町村で普及するよう、周知活動を積極的に行う。また、白河ナンバー交付開始セレモニーや、公用車の白河ナンバーへの交換を行う。	1,114				継続	Ⅲ(3)	企画政策課
			0						
			1,114						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。



基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-5 効果的・効率的な行政運営の推進

【めざすまちの姿】

限られた行政資源の有効活用を図りながら、最少の経費で最大の効果を挙げる行政運営が行われています。  
市民の立場に立った質の高い行政サービスが提供されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	白河市総合計画進行管理事務	毎年度ローリング方式により実施計画を策定するほか、成果を重視し、住民満足度を向上させるため、総合計画に位置づけられている施策などの事業を評価する。	-	-				継続		企画政策課 経営改革推進室
			-	-						
			-	-						
2	行政改革推進事務	行政改革推進委員会の運営、行政改革プランの推進・進行管理を行う。	182					継続		経営改革推進室
			0							
			182							
3	職員研修事業	地域の様々な行政課題に迅速かつ的確に対応できる人材を育成するため、多様な研修機会を創出する。	7,054					継続		総務課
			0							
			7,054							
4	RPA・AI導入推進事業	定型業務を自動化し、他の業務への労力転換・時間外縮減等を図るため、RPA・AIの導入による効果の実証実験を行う。	5,280					新規		経営改革推進室
			0							
			5,280							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-6 健全な財政運営の推進

【めざすまちの姿】

市民協働を推進し、全職員共通の認識のもと、事務事業の見直し及び選択と集中による効果的な予算配分を図るとともに、自主財源の確保に努めることで、将来にわたり持続可能な自治体経営が実現しています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	財政計画に基づく財政運営	財政計画に基づき、安定した自主財源の確保や事務事業の見直しを推進することで、健全な財政運営に努める。	-	-				継続		財政課
			-	-						
			-	-						
2	財政調整基金積立金	安定的な財政運営を行うため、基金を活用するとともに、毎年度一定額を積み立てる。	-	-				継続		財政課
			-	-						
			-	-						
3	減債基金管理事務	後年度の公債費負担を軽減するため、基金を活用するとともに、毎年度一定額を積み立てる。	-	-				継続		財政課
			-	-						
			-	-						
4	遊休市有地公売事業	市として利用計画の無い財産を売却し、自主財源の確保を図る。	-	-				継続		財政課
			-	-						
			-	-						
5	ふるさと納税取扱事務	市外に住んでいる方からふるさと納税として寄附を募り、寄附のお礼として地場産品を送付するほか、寄付金の使い道をPRすることで、市の施策・魅力発信を図る。	23,364					継続	Ⅲ(3)	企画政策課
			0							
			23,364							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

# 重点戦略プラン

重点戦略プラン1 魅力ある雇用をつくる

重点戦略プラン2 若い世代の活躍を支える

重点戦略プラン3 人と地域のつながりをつくる



【基本的な方向性】

地元企業の経営基盤の強化や生産性の向上に加え企業誘致を推進することで、「相応の賃金」+「安定した雇用形態」+「やりがい」といった、誰もが安心して働くことができる質の高い雇用の創出・確保に努めます。

また、企業間連携や異業種間連携の推進、高付加価値商品の開発、事業承継の円滑化など、地域経済に新たな価値を生み出す取組を積極的に推進します。



本市で暮らす全ての方、特に若者や女性が安心して働くことができる魅力ある雇用を創出します。

【戦略プロジェクト】

(1) 地域企業への支援強化と企業誘致の推進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-2	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施することで地元企業の振興を図る。	商工課
3-2	白河市小規模企業支援金融融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助することで経営の安定化を図る。	商工課
3-2	しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業	地元企業の競争力を強化するため、地域資源や地域産業の強み(金属、電子・電気、食品等)を生かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」などについて、専門家によるきめ細やかな支援(伴走型支援)を行う。	商工課
3-2	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
3-5	会津大学産業関連交流事業	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課

(2) 若者の地元定着の推進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-5	UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費等の就活支援を行うことにより、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	商工課

3-5	若者Uターン・地元定着促進事業	地元中小企業の経営基盤の安定化を図るため、求人の掘り起し、UIターン促進、インターンシップ受け入れ整備などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象としたセミナー開催などの人材育成事業を展開する。	商工課
-----	-----------------	--	-----

(3) 白河の強みを発揮した新たな産業の創出

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	創業者支援事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等の創業希望者及び創業者、事業継承を機会に新分野に挑戦する等の第二創業者に対して必要となる経費の一部を支援するなど、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	商工課
3-1	創業支援資金融資制度事業	創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助することで創業の促進を図る。	商工課
3-1	リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地に集積する空き家・空き店舗の活用を通じ、地域コミュニティを再生しながら、新たな雇用を生み出すリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	まちづくり推進課
3-2	しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業【再掲】	地元企業の競争力を強化するため、地域資源や地域産業の強み(金属、電子・電気、食品等)を生かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」などについて、専門家によるきめ細やかな支援(伴走型支援)を行う。	商工課
3-5	会津大学産業関連交流事業【再掲】	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課
3-5	コワーキングスペース「らくり」運営事業	創業を目指す方などに手軽なコワーキングスペース「らくり」を提供するとともに、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。	商工課
3-5	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	労働者不足の解消やワークライフバランスの向上を図るため、子育て世代など働きたくても働くことができない女性などに対して、時間や場所を問わない多様な働き方であるクラウドソーシングの普及を促進する。	商工課

(4) 農業の魅力向上による雇用の場の創出

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-3	白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	農政課

3-3	農業次世代人材投資事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、人・農地プランに中心となる経営体として位置付けられている原則50歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。	農政課
3-3	がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために必要な施設設備や機械購入等の経費の一部を補助する。	農政課
3-3	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	スマート農業を推進するため、農作業における省力・軽労化や、栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者への支援として、機械購入費用等を補助する。	農政課
3-3	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図ることを目的に、米の販売促進活動に加えて実際に白河市産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、地域ブランドの確立に向けて、米以外の農畜産物や歴史・文化などの地域資源と共に白河市産米の魅力を発信する。	農政課
3-3	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。また、ブランドに対する信頼や共感を高めるため、「白河ブランド」の基本的な方針、定義等の再構築や認証基準の見直し等を行う。	農政課
3-3	農業法人参入促進事業	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図り、担い手の確保、新たな農業技術の普及及び農作物生産の多様化を推進する。	農政課
3-3	人・農地プラン作成事業	高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など地域が抱える「人と農地の問題」について、地域で話し合い、将来方針を明確化することによって、農業振興と農地保全を図る。	農政課
3-3	農地耕作条件改善事業	農業進出を計画する企業に対し基盤整備・施設建設等の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	農林整備課



【基本的な方向性】

生活を支える「しごと」の確保とともに、基本的な学習や本市が持つ歴史や伝統・文化、自然、食などの魅力を教え伝えることに総力を挙げることで、地域への愛着と誇りを持った人材を育み、若者の定着や回帰につなげていきます。

また、「ひと」と「ひと」の「つながり」の重要性を再認識し、多様な価値観を互いが認め、助け合い・共存できる環境を整えることで、地域の中で誰もが安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる社会の実現を図ります。



家族構成の変化や共働きの増加など、多様化するライフスタイルに対応することで、若い世代の活躍を支えます。

【戦略プロジェクト】

(1) ニーズを捉えた婚活支援

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	「ふれあいの場」創出事業	少子化問題への解決策として、県南地域の独身男性及び独身女性を対象に県南9市町村で連携し、「出逢いの場」の提供をはじめ、「世話やき人」の発掘など人材育成も含めた結婚支援事業を行い、結婚観の醸成を図る。	生活防災課

(2) 出産・子育てしやすい環境の整備

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
1-3	園児の散歩道安全対策事業	幼稚園、保育園周辺は、未就学児を中心とした子供たちが日常的に集団で活動する経路であり、特に安全対策を要するため、早急に安全施設整備等を行う。	道路河川課
2-1	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、「ロタウイルス」、「妊娠希望者等の風しん」及び「中学3年生インフルエンザ」のワクチン接種等を実施し、費用負担の軽減を図り子育てしやすい環境づくりを推進する。また、風しん抗体価の低い41～58歳男性に対し、抗体検査及び予防接種を実施し、先天性風疹症候群の予防につなげる。	健康増進課
2-1	すこやか相談・発達支援事業	保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。さらに、発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、発達支援教室の開催（一部委託）や医師による発達相談会、保育園・幼稚園の巡回相談を実施することで育児不安を軽減し、健やかな発達支援を促す。	こども支援課

2-1	歯科保健事業	むし歯を予防するため小・中学生においてフッ化物を活用し歯質の強化を図る。3歳児までは、フッ化物歯面塗布、4歳以上の幼稚園・保育園の園児、小学校の児童並びに中学校の生徒に、フッ化物洗口を実施する。フッ化物洗口を実施していない学校にも拡大する。新年度は新たに小学校1校が事業を開始する。さらに、むし歯有病率が高くなる年中・年長児のいる幼稚園・保育園等に歯科衛生士を派遣し、6歳臼歯の大切さについて意識の醸成を図る。	こども支援課
2-2	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
2-2	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を確保するため、不足する小児科又は在宅療養支援診療所を新たに市内で開業する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	健康増進課
2-3	地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、交流する場を設け、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより、子育てを支援する。	こども支援課
2-3	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育て支援に関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などをわかりやすく情報提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など、子育てに対する不安の軽減を図る。	こども支援課
2-3	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、子どもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎などの子育てを支え合う事業を支援する。	こども支援課
2-3	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、未就学児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。	こども支援課
2-3	母子健康支援事業(子育てスキルアップ事業)	妊娠、出産、育児に関する正しい知識の普及と、愛着形成の促進、メディア依存の予防、育児不安の軽減のため、母子手帳交付時の保健指導やハイリスク妊婦ケアプランの作成、継続支援を要する母子支援の広場、子育て教室、離乳食相談会の開催、乳幼児健診での集団教育、幼稚園・保育園等での保護者講演会等の開催などを実施することにより、子育て支援の充実を図る。	こども支援課
2-3	子育て支援アプリ活用事業	市の子育て支援の取組みや地域子育て支援拠点、遊び場等の情報をスマートフォン向けの子育て支援アプリを活用して迅速に分かりやすく発信することで、子育てを支援する。	こども支援課



2-3	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	こども支援課
2-3	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施するため、相談機能の充実・関係機関との連携強化を図り、育児不安の解消、虐待予防に努め、健やかな子育ての支援を推進する。	こども支援課
2-3	病児保育事業	保護者の育児への負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病時保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	こども育成課
2-3	白河っ子すくすく赤ちゃんクーポン券支給事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0歳児と1歳児を持つ家庭に対して、おむつ、おしりふき、ゴミ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を交付し、安心して子育てができる環境を整備する。	こども支援課
2-3	多子世帯給食費負担軽減事業	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成する。	健康給食推進室
2-3	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	子育て世代の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
2-3	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、人材派遣会社の紹介により保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。また、保育園、認定こども園の増築・新築を行い、開園準備のため、事前に保育士を確保した場合に賃金の一部を補助する。	こども育成課
2-3	人材確保・組織体制強化事業(保育体制・保育補助者雇上強化事業)	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
2-3	ひがし保育園建設事業	ひがし保育園(昭和60年度建築)の建築場所が池の埋め立て地であるため、地盤沈下により建物に歪みが生じており、適切な保育環境を確保することが困難な状況であることから、隣接する幼稚園預かり保育施設を解体し保育園と預かり保育施設を移転改築(定員55名→60名)する。令和3年1月の開園を目指す。	こども育成課

2-3	認定こども園整備事業	学校法人熊田学園(須賀川市)が実施する幼保連携型施設(認定こども園らのみな)の新設に対して、事業費の一部を補助するとともに、保育園の待機児童解消を図るため、保育園部分に対しては市独自の補助を行う。※2か年(R1~R2)事業	こども育成課
2-3	白河市新婚生活スタート応援事業	若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	建築住宅課
2-3	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	こども支援課
2-3	白河っ子応援!子育てなるほどバスツアー事業	子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施し、「安心して産み育てられるまち」を内外に発信する。	こども支援課
2-3	妊産婦医療費助成事業	妊婦の経済的負担の軽減を図るため、妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行う。	こども支援課
2-3	ごみ袋支給事業	児童扶養手当受給者を対象にごみ袋を支給し、一人親世帯の安定と自立を支援する。	環境保全課
3-1	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	市民の交流拠点であるマイタウン白河4階に設置した屋内遊び場の管理・運営を行うことにより、中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図る。	まちづくり推進課
3-1	Omochaフリマ事業	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
4-1	奨学資金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(H30に大学等を卒業後5年間市内に居住し、就労している場合に返還金の一部を免除する制度を創設)	教育総務課
5-3	三世帯同居等支援事業	市内での三世帯同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。	建築住宅課

7-2	男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	生涯学習 スポーツ課
-----	------------	-------------------------	---------------

(3) 社会を生き抜く力を育む教育の充実

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
4-1	学校図書館利活用推進事業	市児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	学校教育課 図書館
4-1	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡や指定文化財、中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
4-1	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	学校教育課
4-1	ICT教育指導力向上推進事業	ICT教育において教員の指導力を向上させるため、専門的知識を有する民間事業者に業務を委託し、指導者向けの研修や授業支援を行う。	学校教育課
4-1	ICT授業支援事業	児童生徒のコンピュータを操作する技能を高めたりプログラミング学習を充実させたりするため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣し、ICTを活用した学習活動の充実を図る。	学校教育課
4-1	ICT教育環境整備事業(小・中学校)	教育のICT化に向けた環境整備を図るため、電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するほか、児童生徒用のタブレット端末を整備する。	学校教育課
4-1	白河第二中学校建設事業	実施設計に基づき、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行う。	教育総務課
4-2	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	生涯学習 スポーツ課

4-2	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-3	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	図書館
4-4	風月の芸術祭(福島ビエンナーレ2020)開催事業	市内の歴史的資源や公共施設、空き店舗等を活用し、幅広い世代の方々に興味・関心の高い現代アートによる芸術祭「風月の芸術祭」を開催することにより、文化芸術レベルの向上と地域の活性化を図る。	文化振興課
4-4	文化創造推進事業	日本が誇る100年の歴史を持つ宝塚歌劇の公演や国際的に活躍するオペラ界のトップ歌手「フランチェスコ・メーリ」によるテノールリサイタルを開催することで、市民に芸術の鑑賞、創造の機会を提供する。	文化振興課
4-4	市民オーケストラ設立準備事業	市民オーケストラを設立するために、指揮者や指導者等について協議し調整するとともに、その前身となるオーケストラを組織し「しらかわ音楽の祭典第1部」で演奏することにより、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進する。	文化振興課
4-4	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	生涯学習 スポーツ課
4-4	オリンピック観戦事業	オリンピックを身近に感じてもらい、文化(スポーツ)振興へとつなげるため、東京2020オリンピック観戦の機会を提供する。	生涯学習 スポーツ課
4-4	オリンピック応援事業	本市出身の遠藤純選手がサッカー女子日本代表として出場することが期待されるため、市民が一堂に集い応援する場を提供することで、一体感と地域愛の醸成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-5	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河出身の院展画家・今井珠泉氏の企画展や、同じく本市出身の洋画家・関根正二氏の作品を中心に県立美術館コレクション移動展を開催し、白河の歴史・文化を市内外に広く紹介する。	文化財課
4-5	「白河、あのころと今」事業	過去に広報紙や市勢要覧等で使用した写真をデジタル化し適正に管理するとともに、昔の白河の様子を今に伝える写真を積極的に公開・活用することにより、郷土愛の醸成と本市のPRを図る。	秘書広報課



## 【基本的な方向性】

「しごと」と「ひと」の創生を図るとともに、市民が主体となったまちづくりを進めることで、個性的で活気と活力に満ちた地域社会の実現を図ります。



本市の知名度・認知度アップや観光振興による交流人口や関係人口の増加を図るとともに、大都市（特に首都圏）に在住する移住希望者等に対し本市の魅力を積極的に発信することで、人と地域のつながりをつくりまします。

## 【戦略プロジェクト】

## (1) 地域資源を活用した観光の振興

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	(仮称)物産交流センター整備事業	JR白河駅舎に隣接する既存建造物を改修し、地場産品の展示販売、地域住民と来街者との交流の場を提供する施設を整備することにより、まちなかの回遊性を高め、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
3-4	しらかわキャラ市支援事業	観光誘客を促進するために、全国から観光客の集まる「しらかわキャラ市」を開催するとともに、本市のシティプロモーションにより本市、本県の魅力を発信することで、知名度アップを図る。	観光課
3-4	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行なわれる観光物産展に出展し、また、観光パンフレットを制作するなどし、本市の観光及び物産のPRを行う。	観光課
3-4	周遊型観光推進事業	観光客の利便性の向上や本市の情報発信力の強化のため、公共Wi-Fiの設置・維持管理や観光アプリ保守更新などを実施し、環境整備を推進する。	観光課
3-4	サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	観光課
3-4	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携してモニターツアー等の事業を実施し、アジア諸国等からのインバウンド誘客を進める。	観光課
3-4	フィルムコミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	観光課

3-4	南湖公園魅力再発見事業	多くの方々に南湖の魅力を知ってもらうため、南湖を中心としたイベントを実施し、誘客を促進する。	観光課
4-5	小峰城歴史館特別企画展開催事業【再掲】	白河出身の院展画家・今井珠泉氏の企画展や、同じく本市出身の洋画家・関根正二氏の作品を中心に県立美術館コレクション移動展を開催し、白河の歴史・文化を市内外に広く紹介する。	文化財課
4-5	小峰城跡史跡整備事業	本丸西・北面の壮大な石垣を見学できるよう、帯曲輪跡に園路・四阿等を整備する。また、東側丘陵北面の樹木を年次計画で伐採し、隠れた石垣を顕在化させることで、小峰城の広大さを実感できるようにし、さらなる城郭の魅力向上を図っていく。	文化財課
4-5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和2年度に基本設計に着手し、6年度の建築工事完了を目指す。	文化財課
4-5	旧小峰城太鼓櫓整備事業	市指定重要文化財(建造物)の旧小峰城太鼓櫓は、老朽化が進み、倒壊の恐れがあるため、同敷地内に解体・移築し、文化財としての保護と活用を図る。	文化財課
5-1	歴史的資源活用事業	市民や観光客のまちなか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。(ぐるり白河文化遺産巡り及び座禅会の負担金。)これまで蓄積したツアーコース等を活用し、他団体と連携して街なか回遊の情報発信の機会を拡大していく。	まちづくり推進課
5-1	歴史的風致形成建造物保存修景事業	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物の改修等に係る費用の一部を補助することにより、歴史的価値のある建造物の保存を図る。(歴史まちづくり計画第1期の終了にあわせ令和2年度で廃止を検討。後継事業については別途検討。)	まちづくり推進課
6-3	南湖公園保全整備事業	市民及び観光客が安心して安全な利用ができるよう環境の整備を図るとともに、豊かな自然を後世に受け継ぐため、アカマツや桜木等の貴重な観光資源について適正な維持管理を実施する。	文化財課

(2) 移住・定住の促進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	白河市新婚生活スタート応援事業【再掲】	若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	建築住宅課

3-1	まちなか居住支援事業	中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する一定の要件を満たした子育て世代に対し、その家賃の一部を補助することにより、中心市街地への居住促進を図る。	まちづくり推進課
5-3	空き家対策事業	空き家の解消を図るため、空家等利活用促進対策協議会と連携し、空き家バンクや改修費補助、相談会、セミナーや冊子による意識啓発、老朽化した空き家の解体費補助等、空き家の利活用促進、発生抑制、特定空家化の防止に取り組み、良好な住環境の確保を図る。	まちづくり推進課
5-3	三世帯同居等支援事業【再掲】	市内での三世帯同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。	建築住宅課
7-3	定住・二地域居住推進事業	首都圏に住む若者等と本市のつながり・関わりを創出し、将来的な移住・定住人口の増加を図るため、移住希望者等の受入れ体制づくりに取り組む団体等を支援するとともに、民間団体と連携し本市の住環境等について情報発信を行う。	企画政策課
7-3	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	県外から市内へ・市外から市内への移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成し、移住・定住の促進により地域の活性化を図る。	建築住宅課

### (3) 戦略的なシティプロモーションの展開

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
7-4	広報白河発行事業	市の政策の目的や課題・効果などについて、的確で分かりやすい情報を提供するため、毎月1回「広報白河」を発行し、市民との情報の共有化を図る。	秘書広報課
7-4	ふるさと大使事業	全国に向けて本市のPR活動を依頼するため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、企業誘致及び観光誘客を図る。	秘書広報課
7-4	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	誰にでも使いやすく、見やすいホームページを目指すため、研修会等に参加し、利用者の満足度向上を図る。	秘書広報課
7-4	情報発信力強化事業	市公式ツイッターを開設するとともに、取材・発信の携帯端末を導入し、これまで以上に早く、幅広く、目を引く情報発信を行う。	秘書広報課

7-4	図柄入り白河ナンバー導入事業	広域的な地域振興、観光振興を促進するため、走る広告塔として宣伝効果の高い図柄入り白河ナンバーが白河市及び西白河郡4町村で普及するよう、周知活動等を積極的に行う。また、白河ナンバー交付開始セレモニーや、公用車の白河ナンバーへの交換を行う。	企画政策課
7-6	ふるさと納税取扱事務	市外に住んでいる方からふるさと納税として寄附を募り、寄附のお礼として地場産品を送付するほか、寄付金の使い道をPRすることで、市の施策・魅力発信を図る。	企画政策課

(4) 市民協働の推進と外部人材の積極的活用

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	学生チャレンジショップ事業	マイタウン白河において地元高校生による「農産物等販売会」を定期的に開催することにより、将来を担う人材の育成と中心市街地の賑わいを創出する。	まちづくり推進課
3-1	Omochaフリマ事業【再掲】	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
4-4	風月の芸術祭(福島ビエンナーレ2020)開催事業【再掲】	市内の歴史的資源や公共施設、空き店舗等を活用し、幅広い世代の方々に興味・関心の高い現代アートによる芸術祭「風月の芸術祭」を開催することにより、文化芸術レベルの向上と地域の活性化を図る。	文化振興課
7-1	地域おこし協力隊活用事業	地方の活性化に積極的な都市地域の人材を採用し、地場産品の開発や観光振興などについて実践的に行動してもらうことにより、新たな魅力の醸成と地域の活性化を図る。	企画政策課
7-1	まちづくり・ひとづくり事業	主に高校生が集える場「コミュニティ・スペース」を設置することにより、若者の主体的な地域社会参画等を支援し、地域に対する誇りと愛着を育む。	企画政策課
7-1	地域づくり活性化支援事業	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、高校生を対象とした補助も行い、若者の活動を支援する。	生活防災課



7-1	地域の底力再生事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会がこれまで培ってきた「協働」、「伝統」、「融和」の力を活かして実施する自主的な活動及び防火訓練、不法投棄回収等の環境美化活動を支援する。	生活防災課
7-1	農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	農林整備課
7-1	地域をつなぐ農村交流活動事業	農村環境の維持保全、担い手を確保するため、共同活動により農地、農村を維持する地域と地域外の興味ある方を結びつけ、人の交流を活性化させるとともに、地域内の人材確保を図る。	農林整備課
7-1	まちラボ学生プロジェクト支援事業	大学のゼミ等が、研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援することにより来白を促し、その活動を通して白河のファン(関係人口)を増やしていく。併せて地域課題の解決、大学生と地域・高校生との交流や、白河の魅力の発掘、情報発信等を推進する。	企画政策課

(5) 誰もが活躍できる地域社会の実現

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-1	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩教室を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し減塩についての啓発を行う。あわせて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識を高揚させる。	健康増進課
2-1	特定保健指導・重症化予防事業	特定健診結果から保健指導や医療機関の受診が必要となった方に対して、医療機関と連携を図りながら適切な受診や生活習慣の改善を支援し、糖尿病性腎症重症化予防など各種重症化予防を推進する。	健康増進課 国保年金課
2-1	歩行年齢若返りプロジェクト事業	民間企業とタイアップして、歩行力の測定や歩行計を用いた一人ひとりの歩行力の解析、正しい歩き方の指導を行い、日々楽しく歩けるようにすることで、健康意識の向上と効果的な運動習慣の定着を図る。新年度は、概ね65歳以上の70名を対象として実施する。	健康増進課 高齢福祉課
2-1	野菜で健康応援プロジェクト事業	生活習慣病の予防と重症化の抑制のため、健康に対し無関心な方や若年層へ働きかける手段として、カゴメ株式会社とタイアップし、健康づくり意識の向上や食習慣の改善並びに減塩習慣の獲得を図る。	健康増進課

2-1	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付け分析する。その結果に基づき、健康支援事業を展開し健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	健康増進課
2-2	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療の充実ため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
2-4	介護支援いきいき長寿ポイント事業(介護保険特別会計)	高齢者が登録施設で行った介護支援活動に対して換金可能なポイントを付与し、高齢者の外出促進、社会参加、健康維持増進を図り介護予防につなげる。	高齢福祉課
2-4	生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	高齢福祉課
2-4	高齢者居場所づくり事業(介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者が気軽に集まり交流する場として、常設型の「居場所」をマイタウン白河及び表郷ボランティアネットワーク事務所に設置する。	高齢福祉課
2-4	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力維持や運動機能の向上を図る。	高齢福祉課
2-4	地域包括支援センター整備事業	より身近に高齢者にかかわる総合相談窓口を設置し、機能強化を図るとともに、きめ細やかな高齢者支援・地域づくりを推進するため、大信地域に白河市地域包括支援センターの支所として「大信サブセンター」を開設するにあたり、大信福祉センター(デイサービス)の改修工事を行う。	高齢福祉課
2-5	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、令和2年度より、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活の支援体制を整備する。	社会福祉課

2-6	ひきこもり自立支援事業	ひきこもりの長期化や高齢化に伴い、どこにも相談できず社会的な孤立に追い込まれてしまう状態を防ぐために、関係機関と連携して検討委員会を設置し、本市のひきこもりの実態の把握や具体的な支援策の検討、地域の包括的な相談支援体制の構築を図る。	社会福祉課
5-4	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	企画政策課
5-4	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	企画政策課
5-4	地域内移動支援事業	運転免許証を持たない高齢者(75歳以上)や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、これまで実証実験としてバス及びタクシー運賃の一部助成を行っていたが、これを本格導入する。	企画政策課
5-4	予約方乗合タクシー実証実験事業(公共交通)	利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域において、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。	企画政策課